

令和元年度
教育委員会の点検・評価
報告書

令和2年8月
あま市教育委員会

－ 目 次 －

1. はじめに
2. 教育委員会会議の開催状況
3. 教育委員会会議の審議状況
4. 教育委員会会議以外の活動状況
5. あま市教育立市プラン
6. 主な事業の取組状況
 - (1) 学校教育課
 - スクールサポーター配置事業
 - 二期制
 - 英語教育の推進
 - 教育相談センター事業
 - Ama Teachers College
 - 小中学校適正規模等見直し検討事業
 - 人権教育（あま市小中学校人権教育研究会）
 - 県委託事業
 - 特色ある学校づくり推進事業
 - キッズ防犯体験教室事業
 - 教育人材バンク「学びの道の案内人」と出前授業
 - 学校支援会議
 - 学校運営協議会
 - あまっ子宣言
 - 弁当の日
 - 全国大会等出場報奨金
 - 小中学校施設整備事業
 - (2) 生涯学習課
 - 公民館事業

- 成人式事業
- シルバーカレッジ事業
- 家庭教育推進事業
- 青少年健全育成推進事業
- 人権啓発推進事業
- 子ども・若者支援地域協議会運営事業
- 地域学校協働活動事業
- あま発未来創造塾
- 家庭教育読本作成事業
- 社会教育団体育成事業
- 社会教育施設整備事業
- 歴史民俗資料館事業
- 文化財保護啓発事業
- 資料館施設整備事業
- 美和文化会館事業
- 美和図書館事業
- 文化会館施設整備事業

(3) スポーツ課

- スポーツ教室
- スポーツ行事・大会
- その他スポーツ事業
- 社会体育施設整備事業

(4) 学校給食センター課

- 学校給食事業
- 新学校給食センター整備事業

7. 学識経験者による意見

1. はじめに

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部を改正する法律が、平成20年4月1日に施行され全ての教育委員会は、毎年その権限に属する事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表しなければならないこととなりました。

また、点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図ることとされました。

あま市教育委員会では、効果的かつ効率的な教育行政の推進に資するとともに、市民への説明責任を果たすため、「教育委員会の点検・評価」を実施し、報告書にまとめました。

2. 教育委員会会議の開催状況

令和元年度は定例会を12回、臨時会を1回開催しました。

(1) あま市教育委員会委員（令和2年3月31日現在）

職名	氏名	任期
教育長職務代理者	ほりえ てつじろう 堀江 徹二郎	平成23年6月25日～平成27年6月24日 平成27年6月25日～令和元年6月24日 令和元年6月25日～令和5年6月24日
委員	おがさわら えいし 小笠原 英司	平成22年3月22日～平成22年6月24日 平成22年6月25日～平成24年6月24日 平成24年6月25日～平成28年6月24日 平成28年6月25日～令和2年6月24日
委員	なんや えみこ 南谷 恵美子	平成22年3月22日～平成22年6月24日 平成22年6月25日～平成26年6月24日 平成26年6月25日～平成30年6月24日 平成30年6月25日～令和4年6月24日
委員	さとう あけみ 佐藤 明美	平成28年6月25日～平成29年6月24日 平成29年6月25日～令和3年6月24日
委員	みぞぐち まさみ 溝口 正己	平成29年6月25日～令和3年6月24日
教育長	まつなが ひろかず 松永 裕和	平成24年4月1日～平成26年6月24日 平成26年6月25日～平成29年3月31日 平成29年4月1日～令和2年3月31日

(2) 教育委員会会議等

開催日	開始時間	議案件数	報告件数
平成31年 4月24日（水）	午後2時	1件	14件
令和元年 5月21日（火）	午後2時	1件	14件
6月3日（月）	午前9時	1件	0件
6月25日（火）	午後2時	7件	8件
7月17日（水）	午後2時	7件	7件
8月20日（火）	午後1時30分	2件	8件
9月20日（金）	午後2時	2件	9件
10月24日（木）	午後2時30分	1件	10件
11月21日（木）	午後2時	1件	8件
12月18日（水）	午後2時	5件	6件
令和2年 1月24日（金）	午後2時	2件	7件
2月21日（金）	午後1時30分	3件	7件
3月24日（火）	午後2時	9件	16件

3. 教育委員会会議の審議状況

12回の定例会では、「就学援助費の受給審査」、「区域外就学、指定学校変更」、「後援申請」、「教科用図書採択」など41件の議案が協議され、活発な議論がなされました。

また、臨時会（令和元年6月3日開催）では、「あま市内教職員人事案件について」の1件の議案が協議されました。

4. 教育委員会会議以外の活動状況

教育委員会会議の他にも委員は様々な活動をしました。特に小中学校の行事に積極的に参加し、教育現場の実態把握に努めました。また、市長部局と連携し、予算の確保、議会答弁等市議会と積極的かつ綿密な関係を持ちながら様々な事業を展開しました。

○市議会関係	38回
○教育長用務	84回
○学校教育課用務	106回
○生涯学習課事業	25回
○スポーツ課事業	15回
○学校給食センター課事業	5回
○市行事	125回

5. あま市教育立市プラン

あま市は、「教育立市」を進めるまちづくりを目指し、学校・家庭・地域の連携のもと、まち全体であま市の子ども（「あまっ子」）の育成を推進しています。この考えをもとに、平成24年4月（平成31年4月改訂）に「あま市教育立市プラン」を策定し、この具現化を図るため、以下のような主要事業に取り組みました。

- スクールサポーター配置事業（全小中学校）
- 英語指導助手（ALT）配置事業（全小中学校（市雇用））
- 教育相談センター事業
- 小中学校適正規模等見直し検討事業
- 人権教育の推進
- 特色ある学校づくり推進事業
- キッズ防犯体験教室事業
- 教育人材バンクと出前授業
- 教員研修「Ama Teachers College」
- 公民館事業
- シルバーカレッジ事業
- 子ども・若者支援地域協議会運営事業
- 歴史民俗資料館及び文化財保護啓発事業
- 美和文化会館事業
- スポーツ教室
- スポーツ行事・大会
- 学校給食事業
- 新学校給食センター整備事業

6. 主な事業の取組状況

(1) 学校教育課

■スクールサポーター配置事業

児童生徒の基礎学力の充実を目指し、TT(*)指導を始めとする少人数指導による学習支援や障がいのある児童生徒に対する学校生活上の介助や学習活動上の支援等を充実させるため、小中学校へ市雇用のスクールサポーターを配置しました。

(*) TT……チーム・ティーチング。担当の教師が進める授業に、教師とスクールサポーター(教職補助員)がチームを組み、児童生徒の習熟度に合わせて教師を助力しつつ行う授業の形態のこと。

スクールサポーター配置数

(延べ人数)

学校名	配置数	学校名	配置数	学校名	配置数
七宝小学校	4人	篠田小学校	5人	七宝中学校	5人
宝小学校	4人	美和東小学校	7人	七宝北中学校	6人
伊福小学校	6人	甚目寺小学校	5人	美和中学校	6人
秋竹小学校	3人	甚目寺南小学校	8人	甚目寺中学校	6人
美和小学校	6人	甚目寺東小学校	8人	甚目寺南中学校	6人
正則小学校	5人	甚目寺西小学校	7人		

(複数校勤務者については各校で人数に計上しています。)

※ きめ細かい少人数指導を実施し、それにより個に応じた指導を進めることができました。また、TTの授業を行うことで基礎学力の充実に寄与しました。

● 通常の学級に在籍する特別な支援が必要な児童生徒は年々増加しています。

令和2年度も学習支援などを有効に進めていけるよう、スクールサポーターをより一層効果的に活用していきます。

■二期制

市内全小中学校において、二期制を実施しました。

○あま市二期制の経緯

- ・平成19年度から、七宝北中学校において学校目標を実現させる手立ての一つとして二期制を実施。
- ・合併後、七宝北中学校を二期制の研究校とし、教育委員会の承認を受け二期制を継続実施。
- ・平成29年度から、市内5中学校において二期制を実施。
- ・平成30年度から、市内全小中学校において二期制を実施。

○二期制の概要

- ・現行の三学期制のまま、1年を前期と後期の二期に分ける。

入学式・始業式→夏休み→引継ぎ式→冬休み→卒業式・修了式

二期制実施状況を把握するため、令和2年2月に、市内全校において保護者、中学校生徒、教員にアンケートを実施しました。保護者アンケートの結果(一部抜粋)は以下のとおりです。

○保護者アンケート結果(一部抜粋:令和2年2月実施)

4:あてはまる	3:だいたいあてはまる
2:あまりあてはまらない	1:あてはまらない

①二期制により、先生と子どもの触れ合う時間が増え、一人ひとりと向き合い丁

寧に対応することができるようになった。

<4 : 9. 7% 3 : 50. 0% 2 : 34. 2% 1 : 6. 1%>

②二期制により学校は、行事に対して時間をかけて計画や準備を進め、取り組めるように工夫をしている。

<4 : 12. 8% 3 : 49. 2% 2 : 31. 3% 1 : 6. 7%>

③二期制により学校は、授業時間数を確保しすることができ、わかる授業を行うように努めている。

<4 : 12. 6% 3 : 55. 7% 2 : 27. 4% 1 : 4. 3%>

④二期制により7月（8月）や12月の個人懇談では、子どもの学習や生活の様子について、詳しく知ることができた。

<4 : 22. 3% 3 : 45. 9% 2 : 25. 0% 1 : 6. 8%>

⑤二期制になって子どもは、7月（8月）や12月の個人懇談で、長期の休業を有効に活用できるように、学習にかかわる個々の課題に対してアドバイスされ計画的に取り組むことができた。

<4 : 11. 0% 3 : 42. 4% 2 : 37. 9% 1 : 8. 7%>

⑥二期制になって学校は、三学期制よりも子どもの成長をしっかりととらえた評価を行い、通知表を作成している。

<4 : 11. 2% 3 : 44. 8% 2 : 34. 8 1 : 9. 2%>

○二期制のメリット

- ・学校生活に時間的なゆとりを生み出し、学習や活動を充実させることができる。
- ・授業時間数が増え、子どもとじっくり向き合うことができ、一人一人の基礎学力の定着を図ることができる
- ・評価の期間が長くなるので評価資料も増え、子どもたちの技能や能力、学習意欲などを、より正確に評価することができる。
- ・体験学習など、子どもたちの興味・関心を高め、時間をかけてじっくりと取り組むことができる。
- ・学校生活や進路選択について、教師とじっくり相談する時間が増えるとともに、学力のより正確な評価を行うことにより、よりよい進路選択が可能になる。

一方、前期・後期の途中に夏季・冬季の長期休業が入り、学校生活が途切れ、学習の継続性やリズムが失われるといったデメリットもあります。これについては、長期休業の前に個人懇談や二者・三者懇談を行い、それまでの学習状況について具体的に指導することで、各小中学校で対応しました。

※ アンケート結果からも分かるとおり、①～④では、肯定的な回答がいずれも約60～70%となっており、二期制のメリットを生かすことができています。しかし、⑤⑥では、肯定的な回答が約50%台後半にとどまりました。このことから、個々の課題に対してのアドバイスなど保護者に対して子どもたちの様子をより分かりやすく伝える必要があると考えます。

● 令和2年度も、二期制導入後の保護者の声などをアンケートなどで集約し、よりよい二期制のあり方についての検討を積み重ねていきます。

■英語教育の推進

児童生徒の外国語活動と国際理解教育の推進を図るため、外国人（5人）と邦人（3人）の非常勤講師を英語指導助手（ALT）として各小中学校に配置し、次の内容を実施しました。

- （1）中学校の英語科授業における英語指導
- （2）小学校の英語活動における英語指導
- （3）授業で使用する教材の作成
- （4）教員に対する現職研修

(5) 授業外の特別活動や課外活動など学校行事への参加

(6) 研修やミーティングへの参加

・小学校：英語指導助手 8人（アメリカ、カナダ、イギリス、日本）

・中学校：英語指導助手 5人（アメリカ、カナダ、イギリス）

※ 各小学校では、ALTとのTT指導による外国語活動を円滑に実施することができました。これにより、生きた英語に触れることはもとより、児童の外国語への意欲・関心を高めることができました。また、各中学校でも、ALTと英語教師によるTT指導を行い、生きた英語が響く教室で、生徒は積極的に会話を交わすことができるようになりました。

● 令和2年度から新学習指導要領全面実施に伴い、小学校中学年は年間35時間の外国語活動、小学校高学年は年間70時間の外国語科が実施されています。今後も引き続き、ALTといった人的環境やICTといった物的環境を整備していく必要があります。

■教育相談センター事業

教育相談センターは、「学校教育支援」、「教育相談活動」、「不登校などの指導及び支援」を三つの柱として事業を実施しました。

○学校教育支援事業

子ども同士の関わりを大切にした学級経営や授業の改善を進めるため、また、各学校の教科指導や児童生徒の正しい理解を図るため、校内の現職教育の講師・助言者を外部から招く「教育アドバイザー派遣事業」等を実施しました。

・教育アドバイザー派遣 21件

○教育相談事業

学校生活や教育活動上の悩み、いじめ、不登校問題等の「相談活動」や特別支援教育への援助、学校が行う生徒指導等への援助、指導及び研修等の学校支援を行いました。

校長・教頭・学級担任・生徒指導主任・養護教諭など学校関係職員との話し合いの場をもち、市教育委員会・学校と連携を図りました。

【職員】 ・教育相談支援員 2人
・心理相談員 3人
・学校支援アドバイザー 1人
・親と子の相談員 1人

【教育・心理 相談面接件数（巡回指導含む。）】

・保護者 980件
・児童生徒 2,989件
・教職員 3,070件
・教室訪問 363件 合計 7,402件

○適応指導教室事業

心理的・情緒的な要因により、不登校の状態にある児童生徒を対象として、適正な相談・助言及び生徒指導・学習指導を行い、自立及び学校生活への自発的復帰を支援しました。また、不登校対策として新たに「子どもの自立を支える親の会」をスタートしました。

【職員】 ・専任指導員 1人
・指導員 5人
・派遣指導員 2人

【通室者】 ・令和元年度：適応指導教室の登録者数 39人
平成30年度よりの継続 26人
令和元年度新規登録者 13人

- ・ 適応指導時間数 延べ932時間
- ・ 令和元年度：適応指導教室の登録者の歩み
 学校復帰 15人
 卒業 中学3年生13人（進学者数13人）
- ・ 子どもの自立を支える親の会 年間5回

※ 学校教育支援、教育相談、適応指導教室など学校教育活動の支援体制を充実させる事業をすることができました。中でも適応指導教室では、児童生徒に対し適正な指導や臨床心理の専門員による心理支援相談及び保護者に対しての面接相談を実施することができました。

- 令和2年度も、継続して「子どもの自立を支える親の会」を開催していきます。不登校児童生徒やその親に対して不安を和らげ、周りにつながれるよう、一人ひとりの状況を丁寧に把握し、支援していきます。また、新たな一人を生み出さないためにも市教育委員会や学校と連携を図りながら児童生徒支援を進めていきます。

■Ama Teachers College

教師が日頃いろいろな問題に出会い、その解決に戸惑う場面に突き当たる時、自信をもって立ち向かうことができる力を身につけることをねらいとして講座を開催しました。令和元年度は夏季休業中に研修を多く開催し、多くの教員が参加できるようにしました。

○講座

回	開催日	講座名	講師（敬称略）	参加人数
1	5月23日（木）	教育論文の書き方	浅井 厚視	15人
2	7月23日（火）	先生と法律・・・こんなことあんなこと	甚目寺中学校 大野 正親	15人
3	7月24日（水）	授業力アップ！板書技法 より良い板書とは	後藤 信英	36人
4	7月25日（木）	危機管理講座 教育現場で発生する問題事例から考えてみましょう	弁護士 庄司 俊哉	38人
5	7月26日（金）	プログラミング教育とは～プログラミング教育の進め方～	愛知教育大学教授 松永 豊	35人
6	7月29日（月）	楽しく学ぼうESD教育について	環境省中部環境パートナーシップオフィス 新海 洋子	19人
7	7月30日（火）	障がいのある子どもとのかかわり方	愛知淑徳大学准教授 佐藤 賢	40人
8	8月5日（月）	考え議論する道徳の授業づくり	愛知学泉大学教授 前田 治	38人
9	8月7日（水）	検査からわかる発達障害の特性とかかわり方	あま市相談センター臨床心理士 佐々木友理子・花井菜月・山崎奈緒美	43人
10	8月26日（月）	子どもを高める道徳の授業づくり	美和中学校教務主任 水野 賢太郎	45人
11	8月27日（火）	いよいよ新学習指導要領完全実施！ 授業づくりの心得と具体的方策	岐阜聖徳大学教授 玉置 崇	18人
12	12月24日（火）	プログラミング教育 その具体的指導法	愛知教育大学教授 松永 豊	20人

○特別研修

回	開催日	講座名	講師（敬称略）	参加人数
1	5月14日（火）	四役の仕事とは？	あま市教育長 松永 裕和	16人
2	7月22日（月）	あま市の教育について	あま市教育長 松永 裕和	37人

※ プログラミング教育や特別支援教育、道徳の授業作りに関する講義など、校内では十分に行うことのできない研修について補充・支援や充実を図ることができました。

- 今後も、教員の資質や力量向上を目指し、教職員が参加したくなるような内容の研修会を企画していきます。

■小中学校適正規模等見直し検討事業

市内には17の小中学校があり、旧3町単位で実施していた学区をそのまま引き継いでおり、児童生徒数の面や通学距離の面で差が生じています。そのため、未来を担う子ども達「あまっ子」をとりまく教育・学校運営等の面における適正な学習環境の構築を目的に、令和元年度は1地区において市民等の意見を聴きながら検討をしました。

○七宝北中学校通学制度連絡調整会

- ・七宝北中学校通学制度連絡調整会を開催し、七宝北中学校適正規模化に向けた通学制度について検証を行いました。

連絡調整会（2回開催）

7月28日、3月23日（書面会議）

※ 七宝北中学校適正規模化に向けた通学制度を令和2年度入学生徒分から開始することに伴い、令和2年度入学予定者から3件の申請があり、3件認定しました。

- 今後も周知方法や手続きを精査し、制度の周知徹底を図っていきます。

○甚目寺東小学校・正則小学校地区委員会

- ・各地区委員会を開催し経緯等の説明を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で会議を開催することができず、書面会議のみの実施となりました。

3月4日（開催中止）、3月5日（開催中止）

※ 両校の校長から今後の方向性について、書面による意見の提出がありました。その中で、連携という意味での交流を工夫しながら行っていくという提案がありました。

- 令和2年度に各校で委員会を開催し、どのような交流が持てるか等を検討していきます。

■人権教育（あま市小中学校人権教育研究会）

あま市小中学校人権教育研究会は令和元年度の研究主題を『人権尊重の確かな認識を培い、温かい人間関係をはぐくむ教育 ～児童生徒が主体的に人権課題に向き合い、自他を尊重する実践的態度を養うために～』として研究を進め、「自己実現を追求する活動を通して、人権尊重の教育」を推進しました。

- ・会 長 甚目寺南小学校長
- ・事業費 800,000円（市補助金）

- ・主な活動内容
 - (1) 海部地区人権教育講演会実施
 - (2) 全国人権・同和教育研究大会等参加
 - (3) 研究紀要の作成

※ 児童生徒が実践的行動力を身に付けるための研究を進めた結果、様々な活動を通じて、より良い人間関係の中で、互いの良さを認め合い、互いの存在の大切さにも気付けるようになりました。また、取組の継続によって実践的な行動力も着実に育まれてきました。

- 令和2年度も「部落差別の解消の推進に関する法律」(H28.12施行)の趣旨を踏まえ、教育及び啓発を行っていきます。

■ 県委託事業

○ キャリアスクールプロジェクト「つなぐ」(全中学校)

愛知県の委託事業として、大人へと心身ともに大きく成長する思春期に、社会の成り立ちについての理解や、働くことの意義、責任感、あいさつ、言葉づかいの大切さなど、社会性をしっかりと身につけてもらうため、全中学校の2年生を対象に職場体験学習を実施しました。

1年生を対象に、様々な職業に対する知識や、職場体験学習に対する理解と意欲を高めるためのガイダンス事業を行いました。また、3年生を対象に、講師の講話を聞いたり、将来の生き方について考えを発表したりすることにより、働くことや学ぶことに対する意欲を向上させるためのプレゼンテーション事業を行いました。

- ・事業費 545,891円 (うち県委託金 165,000円)

学校名	職場体験学習 参加生徒数 (2年生)	実施日	受 入 事業所数
七宝中学校	134名	6月19日～6月21日	39か所
七宝北中学校	61名	6月3日～6月5日	18か所
美和中学校	220名	10月29日～10月31日	53か所
甚目寺中学校	182名	11月5日～11月7日	55か所
甚目寺南中学校	177名	11月12日～11月14日	47か所

※ 自立心と社会性が身につく、社会のマナーやルール、あいさつや言葉づかいの大切さなど社会性を学ぶことができました。また、今後の進路について、仕事の適性等将来を見据えた考えを持つことができました。

- 令和2年度も、学ぶことや働くこと、生きることの尊さを実感できるキャリア教育を推進していきます。

■ 特色ある学校づくり推進事業

- ・事業費 6,136,000円 (全小中学校合計)
- ・実施校 全小中学校

この事業は、各学校で話し合われた夢を実現し、魅力ある学校づくりを目指し、従来の市内一斉横並びの学校づくりではなく「やれる学校から やれることから」を始める事業となっています。

7月に事業の進み具合のヒアリングを学校で行い、11月には翌年度の事業についてプレゼンテーションを実施する審査会を開催しました。大学より有識者を招き、事業の方向性についてのアドバイスをいただきました。審査会の結果に基づき、予算案の作成を進めました。

・各校の令和元年度事業名

学校名	事業名
七宝小学校	(1)豊かな感受性を育む表現活動の充実 (2)地域との連携 (3)「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善 (4)豊かな心と身体を育む
宝小学校	(1)郷土を愛し、理解する活動 (2)ふれあい・学びあいを生かした体験学習
伊福小学校	(1)豊かな心を育む活動事業 (2)自分の命は自分で守る子を育てる活動事業 (3)主体的・対話的な深い学びを目指す学級づくり、授業づくり事業
秋竹小学校	(1)ふれあい・学びあいを生かした学習指導 (2)豊かな心とたくましい体を育む教育活動の充実 (3)ふれあいを大切にした体験活動の充実
美和小学校	(1)Q Uを活用した温かい学級づくり (2)教師力アップ事業（現職教育） (3)地域と結びつく美和小の子どもたち事業（地域交流と情報発信） (4)地域と結びつく美和小の子どもたち事業（発見！ワールド） (5)地域と結びつく美和小の子どもたち事業（キャリア教育） (6)情報モラル事業
正則小学校	(1)地域との連携 (2)豊かな心の醸成と健康づくり (3)指導力向上
篠田小学校	(1)よりよく考え、自ら学ぶ子の育成 (2)心豊かで思いやりのある子の育成 (3)命の学習
美和東小学校	(1)つなぐ つながる 東っ子
甚目寺小学校	(1)ユネスコスクール推進事業（甚小タイム活動） (2)ユネスコスクール推進事業（教師の力量向上事業） (3)ユネスコスクール推進事業（人とつながる活動） (4)ユネスコスクール推進事業（校内環境整備事業）
甚目寺南小学校	(1)甚南小なかよしプロジェクト事業 (2)自他を大切にする心の育成事業
甚目寺東小学校	(1)人権教育推進事業 (2)外部人材の教育力活用事業 (3)豊かな人間関係を築く、異学年交流ふれ合い活動
甚目寺西小学校	(1)思いやりの心と規範意識の高揚（児童交流・地域交流・国際交流） (2)挑戦する土台づくり～子供たちの資質の向上～
七宝中学校	(1)自他の良さを認め合い、主体的に学び続ける生徒の育成 (2)基礎学力を向上し、分かる楽しさを実感する生徒の育成 (3)自己を見つめ、他人を思いやる心の育成
七宝北中学校	(1)「合唱」を中心に小中学校が連携して進める豊かな教育活動 (2)地域の教育力活用事業 (3)豊かな心を育む栽培活動
美和中学校	(1)指導力向上 (2)豊かな人間性の育成（音楽の集い：第九コンサート）

甚目寺中学校	(1)実社会へ出るための人間力づくり活動
甚目寺南中学校	(1)教師の資質向上を図り、学校の教育力を高める事業 (2)地域と育むモラル向上に関する事業 (3)夢を持ち自己実現に向けて努力できる生徒の育成をめざす啓発活動

※ 8年目を迎え、各学校がそれぞれの特色を打ち出し、児童生徒の心に響く活動に取り組むことができるよう、学校の発想・裁量・自主性を醸成する事業として定着しつつあり、学校の主体的な創意工夫による特色づくりを支援することができました。

- 審査会を実施することで、限られた市の予算を「より熱い思いの事業」に配分しました。学校と市教育委員会の思いの共有化を図り、魅力ある学校づくりを目指し、新たな教育実践を推進していく話し合いの場として今後も進めていきます。

■キッズ防犯体験教室事業

- ・事業費 447,920円（全小学校合計）
- ・実施校 全小学校（3年生のみ）

自立心が芽生え、友達と出かける行動範囲も広がってくる小学校3年生の児童を対象に、自身に危険が迫った時に自分の身を守る方法を練習する防犯体験教室を実施しました。紙芝居を用いた分かりやすい説明や実際の状況を想定した訓練体験により、防犯意識を向上させました。

学校名	実施日	学校名	実施日
七宝小学校	12月19日（木）	篠田小学校	1月17日（金）
宝小学校	11月15日（金）	美和東小学校	11月12日（火）
伊福小学校	2月12日（水）	甚目寺小学校	2月7日（金）
秋竹小学校	1月21日（火）	甚目寺南小学校	12月18日（水）
美和小学校	1月28日（火）	甚目寺東小学校	9月25日（水）
正則小学校	11月14日（木）	甚目寺西小学校	2月10日（月）

※ 児童が不審者から身を守るための方法を身に付けることができ、児童一人ひとりに「自分の身は自分で守る」という危険回避の意識を培うことができました。

- 令和2年度も見守り隊やPTAに参加していただき、地域との連携を図っていきます。

■教育人材バンク「学びの道の案内人」と出前授業

平成24年度に教育人材バンクを制度化しました。教育人材バンクは、あま市における学校教育の充実を図ると共に、文化・スポーツ等の各分野において、知識・技能及び指導力を有する人材を登録し、学校が必要とする人材に関する情報を提供するために設置しました。教育人材バンクに登録する者は、講師及び学校支援ボランティアとし、学校の依頼に応じて次の活動を行います。

- ・講師は、登録された分野に係る指導、講座の実施等
- ・学校支援ボランティアは、登録された分野や学校行事等学校教育活動に係る支援

令和元年度登録人数 38人

「あま市ものしりジュニア検定」、「昔のくらしと道具」などの出前授業を市内全ての小学校で計12回実施しました。

また、平成27年度から、小学校高学年の希望者を対象に「あま市ものしりジュニア選手権」を実施しています。

※ 地元の人材を掘り起こし、有効活用を図る教育人材バンクを設置し、出前授業を実施したことにより、地域に密着する市民協働のまちづくりの第一歩として効果を上げる事ができました。

● 今後は、尚一層、人材バンクの人員を増やし、学校が必要とする人材に関する情報を提供していきます。また、「あま市ものしりジュニア検定」をはじめとしたふるさと学習を通して、郷土愛を育てる教育活動を推進していきます。

■学校支援会議

平成24年度から、「あま市学校支援会議」を開始しました。

この会議は、「いじめ」、「不登校」、「問題行動（暴力行為などの触法行為）」、「自殺及び自殺未遂」、「児童生徒虐待」など緊急性を要する問題が学校で発生した際、校長が家庭・地域・外部の専門機関の力を借りて問題を解決したいと判断した時に、「あま市学校支援会議（通称 緊急ケース会議）」を校長は市教育委員会に要請するもので、学校の抱える問題に対し、次のとおりきめ細やかに対応する仕組みをつくることをねらいとしています。

令和元年度は、甚目寺中学校（7月）・伊福小学校（10月）・甚目寺南中学校（1月）から要請があり学校支援会議を行いました。

- ① 家庭への働きかけや保護者に対する指導
- ② 学校以外の専門機関（病院・警察）・学校関係者（民生児童委員・主任児童委員・保護司・学校評議員・区長）との連携や協力要請
- ③ 緊急事項に対する学校対応の方針づくり

この会議をあま市における学校関係者会議として位置づけています。

・「緊急ケース会議」のメンバー

緊急性を要する問題が起きた学校の教職員（校長・教頭・教務・校務・養護教諭・スクールカウンセラーなど校長が参加した方が良く考える教職員）

・校長の要請に応じて教育長が招集をかけるメンバー

- ① あま市教育委員会（指導主事など）
- ② あま市教育相談センター（臨床心理士・教育相談員など）

・会議の必要に応じて招集するメンバー

- ③ 海部児童・障害者相談センター
- ④ 警察関係者
- ⑤ 学校関係者（民生児童委員・主任児童委員・保護司・学校評議員）
- ⑥ 学校医・学校歯科医・あま市民病院
- ⑦ あま市役所関係各課

※ 緊急を要する問題が発生した場合に、教育委員会・学校・地域社会が一体となって迅速に対応できる体制を確立したことは画期的で、地域に密着した学校づくりを進めることができました。

● 今後も、必要に応じて「あま市学校支援会議」を開催することで、学校と家庭・地域などが連携・協働して問題解決ができる体制づくりを進めていきます。

■学校運営協議会

あま市では、平成29年度に七宝小学校で、平成30年度は、宝、伊福、秋竹、正則、甚目寺小学校で学校運営協議会を設置しました。令和元年度からは、すべての小中学校に設置して、保護者、地域住民と目標を共有し、地域と一体となって児童生徒を育む地域に密着した学校づくりを推進しています。

○主な取組内容

- ・読み聞かせボランティアによる児童への読み聞かせ
- ・見守り隊等による登下校の見守り活動

- ・生活科の授業における野菜作りや昔の遊び体験の支援
- ・総合的な学習の授業における稲作や地域の歴史や伝統の学習の支援
- ・敷地内の除草、修繕等の環境整備の支援

※ 学校と保護者、地域住民が連携・協働して、子どもたちを育む学校づくりを進めることができました。

- 今後も、コミュニティ・スクールの核となる学校運営協議会を設置し、学校が地域住民等と目標を共有し、地域と一体となって児童生徒を育む地域に密着した学校づくりを推進していきます。

■あまっ子宣言

あまっ子宣言の下敷きを作成し、新入学児童に配布しました。

あまっ子宣言の唱和やあまっ子宣言を取り入れた授業等を行いました。

- 「あまっ子宣言」の啓発実践に取り組んでいきます。

■弁当の日

弁当の日を市内全ての小中学校で実施しました。児童生徒が自分の弁当を自ら準備する活動を通して、食への関心を高めたり、食事の用意をする家族への感謝の気持ちをもたせたりすることをねらいとしています。また、そのような活動を行うことで、児童生徒の自立心が培われます。

○主な取組内容と実施日

- ・手作り弁当を持参して各教室で会食会を開く。
- ・家で作ったおにぎらずを学校に持ってくる。
- ・小中交流会に手作り弁当を持参する。
- ・家庭科で準備し学級ごとに会食する。

学校名	実施日	対象学年
七宝小学校	12月16日(月)	6年生
宝小学校	10月21日(月)	6年生
伊福小学校	11月11日(月)	6年生
秋竹小学校	10月21日(月)	6年生
美和小学校	12月9日(月)	6年生
正則小学校	11月18日(月)	5・6年生
篠田小学校	12月11日(水)	6年生
美和東小学校	11月20日(水) 27日(水)	5・6年生
甚目寺小学校	12月9日(月)	6年生
甚目寺南小学校	12月9日(月)	6年生
甚目寺東小学校	12月9日(月)	6年生
甚目寺西小学校	12月9日(月)	5・6年生
七宝中学校	11月18日(月)	1年生
七宝北中学校	10月21日(月)	全学年
美和中学校	1月27日(月)	1年生
甚目寺中学校	12月9日(月)	1年生
甚目寺南中学校	12月9日(月)	1年生

○児童生徒アンケート

- ・いつも当たり前のように作られているお弁当も実際作ってみるとすごく大変でした。今まであまり考えたことがなかったけれど、朝早く起きて、おいしいお弁当を作ってくれる家族に感謝しようと思いました。また簡単そうな料理でも、小さなひと工夫で、より簡単においしくできることを学びました。
- ・実際に自分でお弁当を作ってみて、すごく大変だと思いました。朝早く起きてフライパンで具材をいためたり、配置を考えながら盛り付けしたりなど、お弁当を作るときは、こんなに大変な思いをしていたことが分かりました。
- ・一から作っていると、とても大変だと思いました。お弁当がだめにならないように保管の方法や水分が出ないようにする方法があるということを知りました。お弁当を作るときは注意することがたくさんあり、お母さんはすごいなと思いました。

※ 児童生徒のアンケートより、弁当の日の取組を通してねらいに迫ることができました。弁当の日にかかわる教員向け研修会を各校で実施したことで弁当の日のねらいを教員一人ひとりがしっかりと認識し、家庭へ伝えることができたからだと考えます。

- 今後も取組を継続していくことで、市内全ての児童生徒に弁当の日の活動を通して自立心などを培っていきます。

■全国大会等出場報奨金

教育、文化及びスポーツの各分野において活躍し、全国大会等に出場等をする市民及び団体に対して、あま市教育・文化・スポーツ活動全国大会等出場報奨金を交付しました。

- ・出場者
世界選手権 6人
国際大会 1人
全国大会 60人・3団体
- ・事業費 665,000円

※ あま市への愛着心の向上並びに各分野における市民及び団体のより一層の技能向上に寄与するとともに、全国的にあま市のPR活動の一助を担うことができました。

- 教育、文化又はスポーツの各分野において活躍し、全国大会等に出場する市民及び団体に対して、報奨金を交付することにより、市への愛着心の向上並びに各分野における市民及び団体のより一層の技能向上を奨励します。

■小中学校施設整備事業

安全安心で快適な教育環境を整えるために次の整備工事を行いました。

○七宝地区小学校空調設備新設工事（ブロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金事業）

災害レベルの猛暑対策として、七宝地区の4小学校（七宝・宝・伊福・秋竹）の普通教室及び音楽室へ新たに空調設備を整備しました。

- ・事業内容 ガスヒートポンプ式空調機の設置
- ・事業費 152,263,692円（平成30年度繰越事業）

○美和地区小学校空調設備新設工事（ブロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金事業）

災害レベルの猛暑対策として、美和地区の4小学校（美和・正則・篠田・美和東）の普通教室及び音楽室へ新たに空調設備を整備しました。

- ・事業内容 ガスヒートポンプ式空調機の設置
- ・事業費 259,200,000円（平成30年度繰越事業）

○甚目寺地区小学校空調設備新設工事（ブロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金事業）

災害レベルの猛暑対策として、甚目寺地区の4小学校（甚目寺・甚目寺南・甚目寺東・甚目寺西）の普通教室及び音楽室へ新たに空調設備を整備しました。

- ・事業内容 ガスヒートポンプ式空調機の設置
- ・事業費 324,000,000円（平成30年度繰越事業）

○あま市内中学校空調設備新設工事（ブロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金事業）

災害レベルの猛暑対策として、市内の5中学校（七宝・七宝北・美和・甚目寺・甚目寺南）の普通教室及び音楽室へ新たに空調設備を整備しました。

- ・事業内容 ガスヒートポンプ式空調機の設置
- ・事業費 273,857,976円（平成30年度繰越事業）

○伊福小学校体育館吊天井改修工事（学校施設環境改善交付金事業）

屋内運動場等の大規模な吊天井を有する施設は、地震発生時において甚大な被害が発生する可能性が高いため、大規模な吊天井を有する伊福小学校体育館の改修工事を行いました。

- ・事業内容 吊天井の撤去、屋根防水改修、照明LED化、音響消防設備改修、ガラス部飛散防止フィルム貼り、体育室床改修、窓外部防球ネット改修
- ・事業費 71,847,600円（平成30年度繰越事業）

○秋竹小学校体育館吊天井改修工事（学校施設環境改善交付金事業）

屋内運動場等の大規模な吊天井を有する施設は、地震発生時において甚大な被害が発生する可能性が高いため、大規模な吊天井を有する秋竹小学校体育館の改修工事を行いました。

- ・事業内容 吊天井の撤去、屋根防水改修、照明LED化、音響消防設備改修、ガラス部飛散防止フィルム貼り、体育室床改修
- ・事業費 62,700,000円（平成30年度繰越事業）

○甚目寺西小学校体育館吊天井改修工事（学校施設環境改善交付金事業）

屋内運動場等の大規模な吊天井を有する施設は、地震発生時において甚大な被害が発生する可能性が高いため、大規模な吊天井を有する甚目寺西小学校体育館の改修工事を行いました。

- ・事業内容 吊天井の撤去、屋根防水改修、照明LED化、音響消防設備改修、ガラス部飛散防止フィルム貼り、体育室床改修
- ・事業費 64,900,000円（平成30年度繰越事業）

○美和中学校体育館消火栓設備改修工事（学校施設環境改善交付金事業）

体育館及び校舎本館の屋内消火栓設備が老朽化により故障し、消防設備保守点検において不備事項となっていたため、改修工事を実施し是正しました。

- ・事業内容 体育館屋外にポンプ室付消火水槽及び消火栓ポンプを設置、校舎本館の屋内消火栓ポンプを更新
- ・事業費 13,223,100円（令和元年度補正予算事業）

○あま市内9小中学校避難器具（救助袋）更新工事

6小学校（七宝・伊福・秋竹・篠田・甚目寺・甚目寺西）及び3中学校（七宝・七宝北・甚目寺南）の避難器具（救助袋）の本体布が経年により著しく劣化し、消防設備保守点検において不備事項となっていたため、避難器具を更新し是正しました。

- ・事業内容 避難器具（斜降式または垂直式救助袋）の更新

・事業費 15,838,020円

○甚目寺南小学校運動場整備工事

大規模校化した甚目寺南小学校の敷地不足を解消するため、平成29年度に取得した学校用地を運動場として整備しました。

- ・事業内容 門扉、外構、グラウンド舗装、遊具、遊具小屋、飼育小屋等を整備
- ・事業費 39,270,000円

○美和中学校プール配管漏水補修工事

ろ過系統管内での漏水の影響で、常に給水をしないとプールの水位を保てない状況となっていたため、漏水箇所の補修工事を実施しました。

- ・事業内容 ろ過系統管内漏水箇所の補修
- ・事業費 1,870,000円

※ この改修工事を実施することにより、児童生徒が安全安心に使用できる施設の整備を進めることができました。

- 安全安心で快適な教育環境を整えるため、今後も施設の整備に努めていきます。

(2) 生涯学習課

■公民館事業

市民の学習ニーズにあった学習の機会を提供し、自発的な学習意欲を喚起するとともに、知識や趣味を広げるきっかけ作りとしました。

○社会教育講座

- ・美和公民館

講座名	開催日	対象	回数	定員	受講者数	申込者数
セルフ整膚をしよう ～美と健康そして病気の予防～	5月11日・25日 (土)午後	一般	6回	25名	25名	35名
ヨガをしよう	5月13日・27日 (月)午前					
ノルディックウォーキングをしよう(*)	5月18日・7月20日 (土)午前					

(*) 7月20日(土)の「ノルディックウォーキングをしよう」は雨天のため6月15日(土)から延期しました。

○公民館講座

各種講座を開催し、市民が知識や趣味を広げる機会を提供しました。

- ・七宝公民館

前期講座

講座名	開催日	対象	回数	定員	受講者数	申込者数
女性のための初めてのクラシックギター	5月15日・29日、 6月5日・19日、7月3日(水)午後	女性	5回	10名	10名	18名

パソコン講座 初めてのパソコン	5月14日・21日・ 28日、6月4日・ 11日・18日・25日、 7月2日 (火) 午後	一般	8回	12名	12名	23名
パソコン講座 パソコンを楽しむ	6月20日・27日、 7月4日・11日・ 18日・25日 (木) 午後	一般	6回	12名	12名	24名
バランスボールでココロ とカラダのメンテナンス	5月16日・23日・ 30日、6月6日・ 13日・20日・27日、 7月4日 (木) 午前	一般	8回	15名	15名	36名
楽しく学ぶ英会話レッス ン (Starting Class)	7月24日・31日、 8月7日・14日・ 21日 (水) 午前	中学生 以上	5回	15名	7名	7名
タブレット講座 はじめてのタブレット	8月1日・8日・22 日・29日、9月5日 (木) 午後	一般	5回	12名	12名	34名

後期講座

* 3月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

講座名	開催日	対象	回数	定員	受講者数	申込者数
パソコン講座 初めてのパソコン	10月8日・15日・ 22日・29日、11月 5日・12日・19日・ 26日 (火) 午後	一般	8回	12名	12名	14名
パソコン講座 パソコンを楽しむ	11月14日・21日・ 28日、12月5日・ 12日・19日 (木) 午後	一般	6回	12名	12名	30名
パソコン講座 エクセル基礎	1月7日・14日・ 21日・28日、2月 4日・18日・25日・ 3月3日 (火) 午後 *3月3日は中止	一般	7回	12名	12名	25名
バランスボールでココロ とカラダのメンテナンス (託児有)	1月9日・16日・ 30日、2月6日・ 13日・27日・3月 5日・12日 (木) 午前 *3月5日・12日 は中止	一般	6回	15名	15名	40名
タブレット講座 はじめてのタブレット	2月6日・13日・ 20日・27日・3月 5日 (木) 午後 *3月5日は中止	一般	4回	12名	12名	31名

・美和公民館

前期講座

講座名	開催日	対象	回数	定員	受講者数	申込者数
パンづくり	6月3日・10日・17日・24日 (月) 午前	一般	4回	24名	24名	34名
認知症予防講座 ～社交ダンスをしよう～	5月1日・8日・15日・22日・29日、 6月5日・12日・19日 (水) 午後	40歳以上	8回	20名	11名	12名
楽しく学ぶ英会話レッスン (Writing Class)	7月24日・31日、 8月7日・21日・28日 (水) 午前	中学生以上	5回	15名	7名	7名

後期講座

講座名	開催日	対象	回数	定員	受講者数	申込者数
国際理解教育講座 ～もっと外国を知ろう～	ベトナム (*)	12月14日 (土) 午前	一般	5回	25名	25名
	フィリピン	10月19日 (土) 午前				
	スリランカ	10月26日 (土) 午前				
	ウクライナ	11月2日 (土) 午前				
	ペルー	12月7日 (土) 午前				
認知症予防のための脳トレ講座 ～クラシックギターをしよう～	10月9日・23日・30日、11月13日・27日 (水) 午後	45歳以上	5回	10名	10名	23名
パンとクリスマスケーキづくり	11月11日・25日、 12月9日・23日 (月) 午前	一般	4回	24名	24名	31名

(*) 「国際理解教育講座～もっと外国を知ろう～」ベトナムは、台風接近のため10月12日(土)から延期しました。

・甚目寺公民館

前期講座

講座名	開催日	対象	回数	定員	受講者数	申込者数
上手に書けるボールペン・筆ペン (基礎編)	5月16日・23日・30日 (木) 午後	一般	3回	15名	15名	35名
かいて楽しい、もらってうれしい絵手紙 ～絵手紙はヘタでいい、ヘタがいい～	6月14日・21日・28日、7月12日・19日 (金) 午前	一般	5回	10名	10名	24名
ゆかたの着付け (託児有)	7月4日 (木) 午前	女性	1回	25名	13名	13名

楽しく学ぶ英会話レッスン (Speaking Class)	7月26日、8月2日・9日・16日・23日 (金) 午前	中学生以上	5回	15名	11名	11名
女声コーラス	6月1日・8日・15日・22日・29日 (土) 午前	女性	5回	20名	20名	24名
小学生パソコン道場	7月26日 (金) 午後	小学4年生～6年生	1回	10名	12名	12名

後期講座

講座名	開催日	対象	回数	定員	受講者数	申込者数
上手に書けるボールペン・筆ペン (基礎編)	10月10日・17日・24日 (木) 午後	一般	3回	15名	15名	28名
上手に書けるボールペン・筆ペン (応用編)	11月7日・14日・21日 (木) 午後	一般	3回	15名	15名	15名
笑いヨガ入門	12月14日・21日・28日、1月4日・11日・18日・25日 (土) 午後	一般	7回	20名	20名	38名
着物の着付け (託児有)	11月7日・14日・21日・28日、12月5日 (木) 午前	女性	5回	25名	26名	26名
ハーバリウム講座：入門～最新技法を使ったアレンジまで～ (託児有)	12月3日・10日・17日 (火) 午前	一般	3回	20名	20名	23名
プリザーブドフラワー講座～クリスマスを彩るお花飾りを作ろう～ (託児有)	11月6日・13日・27日 (水) 午前	一般	3回	20名	20名	20名

○親子ふれあい講座

小学生とその保護者対象の講座を開催し、共通の話題作りの機会としました。

・七宝公民館

前期講座

講座名	開催日	対象	回数	定員	受講者数	申込者数
親子リボン作り	5月11日 (土) 午前	小学生とその保護者	1回	12組	5組10名	5組10名
親子竹ランタン作り	6月22日 (土) 午前	小学生とその保護者	1回	10組	6組12名	6組12名

後期講座

講座名	開催日	対象	回数	定員	受講者数	申込者数
親子フラワー	10月19日 (土) 午前	小学生とその保護者	1回	15組	7組13名	7組13名
親子スイーツデコレーション	2月8日 (土) 午前	小学生とその保護者	1回	15組	10組18名	10組18名

・美和公民館

前期講座

講座名	開催日	対象	回数	定員	受講者数	申込者数
親子パン作り	8月24日 (土) 午前	小学生とその保護者	1回	12組	8組16名	8組16名

後期講座

講座名	開催日	対象	回数	定員	受講者数	申込者数
親子お菓子作り	12月7日 (土) 午前	小学生とその保護者	1回	15組	6組12名	6組12名

○おやこ人形劇鑑賞会

親子対象の事業を実施し、親子のふれあいの場を提供しました。

事業名	事業内容	開催日	会場	入場者
おやこ人形劇鑑賞会	人形劇団『むすび座』公演 「あそんジャOH！」 「こぶじっさ」	12月21日(土) 午前10時30分～	甚目寺公民館 講義室	82名
おやこ人形劇鑑賞会	人形劇団『にくじゃが』公演 「さむいぞブルブル」 「はらぺこあおむし」 「へっこきよめ」	12月24日(火) 午前10時30分～	甚目寺公民館 講義室	58名
親子ふれあい伝統文化人形劇鑑賞会	甚目寺説教源氏節 『もくもく座』新春公演	2月1日(土) 午後2時～	甚目寺公民館 講義室	32名

○図書室・読書室事業

幼児・児童とその親が絵本などにふれあう機会を提供しました。

* 3月(七宝公民館のもこもこのおはなし会は2月1回分含む)は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

事業名	内容	回数	参加者数	会場
この本だいすきの会のよみきかせ	幼児・児童向け絵本のよみきかせ	37回	98名	甚目寺公民館 図書室
おどろぐばこのかみしばい(*)	幼児・児童向けかみしばい	10回	35名	甚目寺公民館 図書室
もこもこのおはなし会	親子で楽しむ絵本とわらべうた	18回	261名	甚目寺公民館 教養室
		8回	28名	七宝公民館 和室

(*) 10月のおどろぐばこのかみしばい(甚目寺公民館1回分)は台風のため中止しました。

○図書室・読書室利用者数・年間貸出冊数(点数)

図書室・読書室	利用者数(前年)	年間貸出点数(前年)	蔵書点数
七宝公民館読書室	566名(750名)	2,053点(2,871点)	14,150点
甚目寺公民館図書室	13,632名(15,462名)	36,995点(42,046点)	37,027点

○ブックスタート事業

はじめての本との出会いとして、絵本を通じて親子のふれあいの時間を持つこと
との大切さと、読み聞かせを実践しながら、絵本を手渡しました。

* 3月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

事業名	回数	対象者数	会場
ブックスタート事業	11回	140名	七宝保健センター
	11回	139名	美和保健センター
	22回	371名	甚目寺保健センター

* 7月までは「がたんごとんがたんごとん」を配布、8月より「ぼんちんぱん」を配布
しました。

○読書ボランティア講座

事業名	実施内容	開催日	参加者数	会場
読書ボランティア 養成講座	親子で楽しむ絵本の時間	10月9日 (水)	17名	美和公民館 実習室

○パソコン相談室

パソコン操作で悩みを抱えている方への支援策として、パソコン相談室を開き
ました。

* 3月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

開催日	回数	参加者数	会場
4月3日(水)・20日(土) 5月8日(水)・18日(土) 6月5日(水)・15日(土) 7月3日(水)・20日(土) 8月7日(水)・17日(土) 9月4日(水)・21日(土) 10月2日(水)・19日(土) 11月6日(水)・16日(土) 12月4日(水)・21日(土) 1月8日(水)・18日(土) 2月5日(水)・15日(土) 3月4日(水)・21日(土) 午前10時～11時30分 *3月4日(水)・21日(土)は中止	22回 (3名のボランティア 協力による)	78名	七宝公民館 読書室
4月18日(木)・5月16日(木) 6月20日(木)・7月18日(木) 8月22日(木)・9月19日(木) 10月17日(木)・11月21日(木) 12月12日(木)・1月16日(木) 2月20日(木)・3月19日(木) 午後2時～4時 *3月19日(木)は中止	11回 (甚目寺パソコン クラブへ委託)	57名	甚目寺公民館 児童室
6月4日(火)・7月2日(火) 9月17日(火)・10月1日(火) 11月5日(火)・12月10日(火) 1月14日(火)・2月4日(火) 午後4時～5時30分	8回 (五条高等学校パ ソコン部へ委託)	26名	甚目寺公民館 児童室

4月27日（土）・7月27日（土） 8月24日（土）・9月28日（土） 1月25日（土）・2月22日（土） 3月28日（土） 午前10時～11時30分 *3月28日（土）は中止	6回 （美和パソコンフ ォーラムのボラン ティア協力による）	31名	美和歴史民俗資 料館研修室
---	---	-----	------------------

※ 公民館事業を通じて、幅広く学習の場を提供することができました。また、健全な地域コミュニティの形成に繋がりました。

- 令和元年度の実績を踏まえながら、令和2年度も継続及び新規の講座を開催していきます。

■成人式事業

成人の日を迎えられたことを祝し、これから一層飛躍されることを願って、市と市教育委員会の共催により、成人式を実施しました。

- ・日時及び場所 1月12日（日）
甚目寺地区：午前9時30分開始 甚目寺公民館大ホール
七宝・美和地区：午前10時30分開始 美和文化会館大ホール
- ・行事の内容 式典、成人式実行委員会企画
- ・記念品 多機能ボールペン
- ・新成人 平成11年4月2日～平成12年4月1日生れ
- ・対象者 949人（男性465人、女性484人）
- ・参加者 635人（男性322人、女性313人）
参加率約66.9%

上記の他、市外からの参加を希望した新成人
87人（男性43人、女性44人）

※ 2会場での開催でしたが、新成人の代表者による、二十歳の誓い、交通安全宣言、アトラクション等が行われ、記憶に残る式典となりました。

- 成人式を開催することで、社会人としての自覚と責任感を促します。令和2年度も実行委員会による運営に取り組みます。

■シルバーカレッジ事業

60歳以上の方々に、学び、交流、健康づくりの場を提供するため、シルバーカレッジを開催しました。

回	授業内容	開催日
1	入学式 / 学長講話 / 自己紹介	6月8日（土）
2	出前講座 / 地元産業を学ぼう！	6月12日（水）
3	救命講習	6月19日（水）
4	あま市をもっと好きになる！ ～歴史・文化をたどる～	7月3日（水）
5	あま市の史跡めぐり	7月10日（水）
6	楽しく異文化コミュニケーション①	7月31日（水）
7	楽しく異文化コミュニケーション②	8月7日（水）
8	英語で遊ぼう！	8月28日（水）
9	社会見学	9月11日（水）
10	非常時を平常時に考えるしくみを	9月18日（水）
11	正しい口腔ケアでお口を健康に！	9月25日（水）
12	ご用心！身近に潜む消費者トラブル	10月9日（水）

13	コミュニケーション力アップ ～たくさんの人と交流できるようになる～	10月16日(水)
14	七宝焼を作ろう!	10月30日(水)
15	甚目寺説教源氏節を鑑賞しよう!	11月13日(水)
16	読書で交流 ～本を読む・伝える楽しさ～	11月20日(水)
17	エンディングノートを作ろう	11月27日(水)
18	運動不足を解消!すぐできる健康体操	12月11日(水)
19	卒業文集・アルバムを作ろう!①	12月18日(水)
20	卒業文集・アルバムを作ろう!②	1月15日(水)
21	卒業式	2月8日(土)

- ・会場 シルバーカレッジ教室(美和文化会館内)
- ・時間 午前9時30分から午後0時30分まで
- ・対象 あま市在住・在勤の60歳以上の方
- ・入学生 36名
- ・申込者数 41名

※ シルバーカレッジを通して、学びや交流の場を提供することにより、地域コミュニティの活性化や、互いに助けあえる共助の生活に寄与することができました。

● 令和2年度もシルバーカレッジの目的を踏まえながら事業を実施します。

■家庭教育推進事業

都市化や核家族化が進み、母親は身近な子育てモデルもなく、育児不安やストレスを抱えている現状があります。親同士のつながりや子育てについての知識を広げることができるよう、幼児期家庭教育講座を開催しました。

○幼児期家庭教育講座

講座名	開催日	開催場所	定員	受講者数
消防署へ行こう! ～消防署見学と応急手当～	5月16日 (木) 午前	海部東部消防署	20組	18組38名
にこにこ学級	5月24日 6月7日・21日 7月12日 9月6日・20日 10月4日・18日 11月15日 12月13日 (金) 午前	甚目寺公民館 七宝焼アートヴィレッジ JA海部東営農センター	32組	32組65名
ドロンコ遊びをしよう	5月25日 (土) 午前	JA海部東の美和ライスセンターの田	20組	22組54名
これがあれば安心です! ～栄養満点ふりかけと野菜たっぷりな味噌汁を作りましょう～	6月11日 (火) 午前	美和公民館	15組	9組20名
親子で顔ヨガ ～表情豊かな愛され親子になろう～	9月10日 (火) 午前	美和公民館	15組	3組6名

絵本の世界を楽しもう ～絵本の力は生きる力～	11月5日 (火) 午前	甚目寺公民館	15組	11組 22名
みんな子育てどうしてる？ (託児有)	11月21日 (木) 午前	七宝公民館	20名	11名
Let' s MUSIC ♪親子で音楽あそび！	12月1日 (日) 午前	甚目寺公民館	15組	12組 36名
クリスマスを食べよう	12月3日 (火) 午前	美和公民館	10組	8組 18名
飾り巻きずしを作ろう	2月26日 (水) 午前	美和公民館	12組	6組 13名

○家庭教育学級

急速な社会情勢の変化により、子どもたちを取り巻く家庭環境は大きく変化し、そのあり方が重要課題となっています。各小中学校において家庭教育学級を開催し、小中学校PTA関係者が一堂に会し、共に家庭教育について考える機会を提供しました。

学校名	内 容
七宝小学校	学校内にて実施
宝小学校	親子ふれあい除草 創作活動研修会 (ハーバリウム)
伊福小学校	講演 (子育て講演会『アンガーマネジメント』)
秋竹小学校	親子で楽しむレクリエーション 草取り集会
美和小学校	講演 (学校保健委員会)
正則小学校	読み聞かせ講習会 親子除草
篠田小学校	親子共同制作活動
美和東小学校	親子奉仕作業
甚目寺小学校	実技講習 (クラウンパフォーマンス&バルーン教室)
甚目寺南小学校	実技講習 (ポーセラーツ教室、アイシングクッキー教室)
甚目寺東小学校	実技講習 (羊毛フェルトのマスコット作り) (和装での着付けの補正のやり方・作り方)
甚目寺西小学校	実技講習 (ヨガ教室) (しめ縄作り教室)
七宝中学校	講演 (ながらスマホの危険)
七宝北中学校	実技講習 (陶芸教室)、実習 (校区美化活動)
美和中学校	講演 (家庭教育講演会)、実習 (学校環境美化活動)
甚目寺中学校	実習 (海外のお茶とおやつ、クリスマスカラーを使ってフラワーアレンジ)
甚目寺南中学校	マイタウンゴミゼロ運動

○子育てサロン

子育て中の親子が気軽に集える場を提供しました。

* 3月（七宝公民館2月1回分含む）は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

開催日	回数	参加者数	会場
8月・12月・3月を除く月2日間 (2月のみ1回実施) 午前10時～午後0時30分	17回	108組228名	七宝公民館 和室
8月・12月・3月を除く月3日間 午前11時～午後2時	27回	58組115名	甚目寺公民館 談話室

※ 各種事業を通して、子育ての悩みを相談したり、家庭教育について考える機会を提供しました。

- 令和2年度も子育ての一助となるよう事業を実施します。

■青少年健全育成推進事業

青少年が心身ともにたくましく成長することを願い、非行防止や保護など、青少年の健全な育成を図るため、下記の事業を実施しました。

	事業名	内容	開催日・場所
1	サマーキャンプ事業	夏休みを利用した「野外活動」を通じて、電気・ガス・水道等の重要性や小学校間の異学年児童たちの交流を図るあま市青少年キャンプを実施 参加者数 125人	7月20日(土)・ 21日(日) 文化の杜
2	夏期街頭パトロール	青少年健全育成推進協議会委員、小中学校教職員及びPTA役員との合同により、市内の街頭パトロールを実施	7月・8月 小中学校夏休み 期間中
3	「第7回 あまつり 2019」 夜間街頭パトロール	青少年健全育成推進協議会委員により、「第7回 あまつり 2019」において夜間街頭パトロールを実施	8月17日(土) 七宝焼アートヴ イレッジ
4	「あま市人権講演会」 啓発活動	青少年健全育成推進協議会委員により、「あま市人権講演会」において啓発活動を実施	11月17日(日) 美和文化会館
5	「イルミネーション点灯 式」街頭パトロール	青少年健全育成推進協議会委員により、「イルミネーション点灯式」において街頭パトロール及び啓発活動を実施	11月30日(土) 美和文化会館
6	冬期街頭パトロール	青少年健全育成推進協議会委員、小中学校教職員及びPTA役員との合同により、市内の街頭パトロールを実施	12月・1月 小中学校冬休み 期間中

※ 非行に走る若者など困難な状況を抱える青少年を支援し、子ども・若者の自立を育むべく、多様な交流の機会ができました。大人として、青少年の健全育成のためにどのような事ができるのかを考える契機となりました。

- 今後も学校の長期休業中を中心に青少年の非行撲滅の啓発活動を推進していきます。

■人権啓発推進事業

市民一人ひとりの人権が尊重される社会を実現するために、市民が参加しやす

い講演会を実施し、人権に対する正しい理解や行動を育む教育・啓発活動の推進を図りました。

○海部地区人権教育講演会(共催:あま市小中学校人権教育研究会)

日 時: 8月2日(金) 午後2時~午後4時

会 場: 甚目寺公民館 大ホール

講 師: 女優・タレント 奥山 佳恵氏

演 題: 「生きてるだけで100点満点！」

参加者数: 680名(対象/市内小中学校教職員、PTA関係者、海部地区小中学校教職員他)

※ 講演を通じて、多くの方が人権問題の正しい認識と理解を深めることができました。

- 人権問題に係る正しい認識と理解を深めるため、令和2年度も事業を実施します。

■子ども・若者支援地域協議会運営事業

代表者会議において協議会の年間活動方針を決定するとともに、協議会を構成する関係機関同士の相互連携や情報交換を図るための実務者会議を開催しました。

また、子ども・若者育成支援に関する相談に応じ、関係機関の紹介その他の必要な情報の提供及び助言を行う拠点となる相談窓口を、令和2年度に開設するため、大治町と協議を図りつつ準備を進めました。

内 容	開催日・場 所
代表者会議 関係機関及び協議会庶務の紹介 会長職務代理の選出について 平成30年度事業報告について 平成31年度事業計画について	4月23日(火) 甚目寺公民館
総合相談窓口の先進地視察	5月21日(火) 「岐阜市子ども・若者総合支援センター“エールぎふ”」
第1回実務者会議 平成30年度実務者会議の総括 総合相談窓口設置に向けての検討	5月29日(水) 甚目寺公民館
第2回実務者会議 第1回実務者会議の総括及び意見に対する回答 総合相談窓口(案)の現状、関係機関の活動紹介	7月23日(火) 甚目寺公民館
第3回実務者会議 第2回実務者会議の総括、総合相談窓口最終案の提示 相談支援に向けたシミュレーション	10月25日(金) 大治町スポーツセンター
第4回実務者会議 令和元年度事業の総括、総合相談窓口開設に向けての報告、令和2年度事業(案)について	1月24日(金) 大治町スポーツセンター
あま市・大治町合同定例会 協議会の運営について両市町が協議し、かつ事務の連絡調整を図るため開催 (平成31年4月から令和2年3月まで全20回)	甚目寺公民館又は大治町立公民館

※ 協議会の設立を通じて、ひきこもりやニート、不登校や発達障害など、社会生活を営む上での困難を有する子どもや若者に対し、公的機関・民間団体等が連携

して継続的な支援を実施するための足掛かりとすることができました。

- 令和2年度は、子ども・若者相談窓口を開設し、社会生活を営む上での困難を有する子どもや若者に対し、公的機関・民間団体等が連携して継続的な支援を実施する体制を整備します。

■地域学校協働活動事業

地域と学校をつなぐ地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター）の配置や地域学校協働活動の担い手となる地域ボランティアを確保する等、地域学校協働本部を整備することにより、コーディネート機能を強化し、より多くのより幅広い層の地域住民、団体等の参画を得て、地域学校協働活動を推進しました。

○コーディネート実績

	内 容	地域ボラ ンティア	開催日	開催場所
1	甚目寺小学校「スクールガード」 (人員の確保)	2名	5月31日 (金)より随時	甚目寺小学 校区
2	美和小学校「親子ふれあい活動」 (講師の確保：こま回し)	1名	6月9日(日)	美和小学校
3	美和小学校「読み聞かせ」 (人員の確保)	28名	7月3日・10 日、10月2 日・16日・30 日、11月6 日・13日 (水)	美和小学校
4	七宝中学校 「環境整備活動(除草作業)」 (人員の確保)	4名	8月24日 (土)	七宝中学校
5	七宝小学校1・2年生「七宝音頭の振り付 け等の指導」 (講師の確保)	6名	9月4日(水)	七宝小学校
6	正則小学校「子ども狂言」 (人員の確保：着付けサポート、笛・衣装・ 橋掛り等貸し出し)	8名	11月9日 (土)	正則小学校
7	七宝小学校1年「むかしあそびの会」 (講師の確保：こま回し、お手玉、あやと り、ヨーヨー、けん玉、ビー玉)	11名	12月17日 (火)	七宝小学校
8	美和中学校「音楽の集い」 (人員の確保：司会進行、受付、合唱練習 のサポート)	18名	9月29日(日)、 10月6日(日)・ 13日(日)・ 20日(日)・ 27日(日)、 11月3日(祝・ 日)・10日(日)・ 17日(日)・ 24日(日)、 12月1日(日)・ 8日(日)・ 10日(火)・ 11日(水)・ 12日(木)	美和文化会 館等

○その他

期 日	内 容
7月30日(火)	第1回運営委員会開催
7月1日・8日・29日(月)	地域コーディネーター等研修会参加
8月27日(火)	地域学校協働本部だより第1号発行
10月下旬	啓発用リーフレット各戸配布
11月19日(火)	第2回運営委員会開催
3月17日(火)	第3回運営委員会を書面会議で開催
3月31日(火)	地域学校協働本部だより第2号発行

※ 子どもたちには様々な地域住民とのふれあいを通じて、学びや体験活動を充実させることができました。地域住民にとって、自らの経験や知識を子どもの教育に活かすことで、生きがいや自己実現の機会がつけられました。学校にとっては、様々な地域ボランティアが参画することにより、地域と学校との連携強化が図られました。

- 組織的かつ継続的に地域学校協働活動を推進するには、地域コーディネーターの充実や資質向上、また地域ボランティアの確保が求められます。更には、地域学校協働活動への理解促進を図ることが必要であり、学校関係者、地域住民、保護者等への普及啓発をより一層推進していきます。

■あま発未来創造塾

次世代のあま市を担っていく若者と市長・教育長との対話の場を設け、共生・協働のまちづくりに対する意識の向上を図ることを目的とし、あま市の未来について考えました。

開催日	内 容
5月31日(金)	第1回あま発未来創造塾 「市の運営に関するアンケート」
6月21日(金)	第2回あま発未来創造塾 「市の合併について」 「市のシンボルマーク及び市の歌を作成」
7月19日(金)・23日(火)	第3回あま発未来創造塾 「あまつりについて」
8月23日(金)	第4回あま発未来創造塾 「市のシティプロモーションについて」
9月17日(火)・20日(金)	第5回あま発未来創造塾 「市に望むこと」
10月18日(金)	第6回あま発未来創造塾 「市文化協会について」
11月29日(金)	第7回あま発未来創造塾 「市の概要について」
12月20日(金)	第8回あま発未来創造塾 グループワーク「経験しておきたいこと、学びたいこと」 「抱えている不安、疑問」

1月31日（金）	第9回あま発未来創造塾 グループワーク「懇談会に向けて」
2月21日（金）	第10回あま発未来創造塾 市長・教育長との懇談会

※ 本市の現状を考えるきっかけづくりとして、企画政策課の出前講座を活用し、本市への興味と問題意識を芽生えさせ、まちづくりの意識を高めることができました。

● 令和2年度も、若者達の活発な意見を聞き、まちづくりに活かしていきます。

■家庭教育読本作成事業

家庭教育は、人が最初に受ける教育であり、基本的な生活習慣を身につけるための重要な役割をはたしています。

社会全体で家庭教育を支え合うことができるよう、地域社会、学校、行政が連携し、子育てを応援するため家庭教育読本を作成し、令和2年度から配布できるよう準備を進めました。

○作成委員会

内 容	開催日・場 所
第1回作成委員会 ・国・県・市町村の事例報告 ・家庭教育の現状と課題について	5月15日（水） あま市役所本庁舎
第2回作成委員会 ・課題整理 ・アンケート内容について	7月8日（月） シルバーカレッジ教室
第3回作成委員会 ・アンケートの実施について ・あま市家庭教育読本（案）について	8月27日（火） 美和公民館
第4回作成委員会 ・アンケート調査結果について ・あま市家庭教育読本（案）について	11月6日（水） あま市役所本庁舎
第5回作成委員会 ・あま市家庭教育読本（案）について	12月17日（火） シルバーカレッジ教室
第6回作成委員会 ・あま市家庭教育読本（案）について	2月12日（水） シルバーカレッジ教室

○専門部会

内 容	開催日・場 所
第1回専門部会 ・国・県・市町村の事例報告 ・家庭教育の現状と課題について ・アンケート内容について	6月7日（金） あま市役所本庁舎
第2回専門部会 ・アンケートの実施について ・あま市家庭教育読本（案）について	7月29日（月） あま市役所本庁舎

第3回専門部会 ・アンケート調査結果について ・あま市家庭教育読本（案）について ・課題整理について	10月29日（火） あま市役所本庁舎
第4回専門部会 ・あま市家庭教育読本（案）について	11月29日（金） 美和公民館

※ 作成委員会の開催を通じて、様々な分野にて活動される方の意見を取り入れた家庭教育読本を作成することができました。

● 令和2年度も家庭教育支援事業を実施します。

■社会教育団体育成事業

『あま市文化協会』

市民及び市内文化団体が日頃の文化・芸術活動の成果を発表し、市の文化芸術振興の推進及び文化創造の発展に寄与することを目的とし、市の文化・芸能の発表を積極的に行っている「あま市文化協会」に対し補助金を交付しました。

○あま市文化協会補助事業

第10回あま市文化祭（あま市文化協会主催）

・作品展示、生花展示

日 時：11月2日（土）、3日（祝・日）午前9時～午後4時

会 場：七宝公民館、甚目寺公民館、美和文化会館

参加者数：文化協会44団体537名、一般参加95名

・芸能発表会

日 時：11月2日（土）、3日（祝・日）

午前10時～午後4時

会 場：美和文化会館 大ホール

参加者数：文化協会39団体443名、一般参加8団体186名

・茶席

日 時：11月2日（土）、3日（祝・日）午前9時～午後3時

会 場：七宝公民館、甚目寺公民館、美和文化会館

参加者数：文化協会6団体88名

・第10回あま市民囲碁大会

日 時：11月10日（日）午前9時～午後5時

会 場：甚目寺公民館

参加者数：文化協会3団体65名、一般参加1名

・第10回あま市民将棋大会

日 時：11月10日（日）午前9時30分～午後5時

会 場：美和文化会館

参加者数：文化協会3団体39名、一般参加1名

『あま市女性の会』

女性が社会参画促進や社会教育及び地域社会の発展のために、多くの女性参加が得られるような各種事業を積極的に行っている「あま市女性の会」に対し補助金を交付しました。

○あま市女性の会補助事業

・夏まつり盆踊り練習会

日 時：7月6日（土）午後1時30分～午後3時30分

会 場：甚目寺公民館 講義室1・2・3

参加者数：100名

・主催講座「みんなで楽しくマクラメ編み」

日 時：10月16日、23日（水）午後1時30分～午後4時

会 場：甚目寺公民館 研修室

参加者数：13名

- ・主催講座「干支の木目込人形作り」

日 時：11月12日、19日（火）午前9時30分～正午

会 場：甚目寺公民館 研修室

参加者数：24名

- ・交流イベント「クラフトバンドで小物作り」

日 時：2月27日（木）午前9時～正午

会 場：甚目寺公民館 講義室1・2

参加者数：60名

※『あま市文化協会』については、市民が文化・芸能活動に触れる機会を設けたことにより、市民の自発的な学習活動の向上を図るとともに、地域住民相互の交流を深め、文化振興に寄与することができました。

『あま市女性の会』については、女性が各種事業に積極的に参加できる機会を設けたことにより、女性の社会参画や地域の交流が深まり、社会教育の発展に寄与することができました。

- 『あま市文化協会』について、文化祭を3会場別日開催すること等、文化祭の開催方法を検討していくことが望まれます。

『あま市女性の会』について、県の女性の会での研修や他自治体の女性の会との交流を通し、より一層女性の社会参画に有効な事業を展開することが望まれます。

また、両団体について、事業目的及び市民協働の観点からみても、市の積極的な協力が不可欠と考えられます。両団体と市が協力し合いながらお互いを尊重し、補い合い、対等のパートナーとして、共通の目的のために事業に取り組む必要があります。

■社会教育施設整備事業

市民が安全かつ快適に生涯学習活動を実施できるよう、社会教育施設に対し、次の整備工事を実施しました。

○美和公民館非常用照明取替工事

- ・事業内容 非常用照明に取り付けられた予備電池が耐用年数を過ぎて使用不能となり、停電時に非常用照明が点灯しない状態であるため、取替工事を行いました。

・事業費 2,192,400円

○甚目寺公民館非常用自家発電設備更新工事

- ・事業内容 非常用自家発電設備は設置後35年が経過しており、経年劣化により動作が不安定となる恐れがあることから、更新工事を行いました。

・事業費 9,900,000円

○甚目寺公民館空調設備取替工事

- ・事業内容 冷温水一時ポンプモーターの絶縁不良により、冷温水発生機1号機（R-1）が故障したため、モーターの取替を行いました。

・事業費 1,265,000円

※ これらの工事を実施したことにより、安全かつ快適な施設環境を提供することができました。

- 令和2年度も市民が安全かつ快適に生涯学習活動ができるよう、社会教育施設

整備を進めていきます。

■歴史民俗資料館事業

あま市の歴史文化を認識する機会を各種事業にて提供しました。同時に市の歴史文化を発信し、子どもから大人まで幅広い年代層に郷土愛を育むきっかけを作り出しました。

○企画展示会

美和歴史民俗資料館と甚目寺歴史民俗資料館において企画展を実施し、市内外より多くの来館者があり、広く市の歴史文化をPRすることができました。

企画展名	開催場所	開催期間
収蔵品展 尾張の文人画展 山本石荘とその周辺	美和歴史民俗資料館	4月26日(金) ～5月18日(土)
第29回 ときのきねんび展	美和歴史民俗資料館	5月28日(火) ～6月30日(日)
夏の企画展 ①「戦国武将の肖像画展」 全国にある 戦国武将の銅像のいま ② 高度経済成長と教育	① 美和歴史民俗資料館 ② 甚目寺歴史民俗資料館	7月26日(金) ～8月31日(土) 8月4日(日) ～12月8日(日)
秋の企画展 収蔵日本画&写真パネル展「切り取られた日常」	美和歴史民俗資料館	11月3日(祝・日) ～12月8日(日)
①「昔の学校 温故知新」 ② 文化財と消防の歴史	① 美和歴史民俗資料館 ② 甚目寺歴史民俗資料館	1月24日(金) ～2月28日(金)

○歴史散策事業・歴史ガイド養成事業

市内各地に点在する史跡や文化財をめぐり、市の歴史を認識する機会を提供しました。また散策・見学事業を通し歴史ガイドボランティアの養成も同時に行いました。

事業名	見学地	開催日	参加者数
あま市無形民俗文化財見学ツアー 「二十五菩薩お練り供養」	蓮華寺周辺	4月21日 (日)	24名
あま市無形民俗文化財見学ツアー 「萱津神社と香の物祭」	萱津神社	8月21日 (水)	30名
あま市無形民俗文化財見学ツアー 「湯の花神事」	木田八剱社周辺 *前日の悪天候により 神事が午後になる。	10月13日 (日)	3名
秋の歴史散策会 「七宝焼のまち、七宝町遠島地区をめぐる」	遠島地区	11月24日 (日)	20名
秋の散策会その2 「古地図を頼りにまち歩き」 ～あま市南東部の本郷・坂牧～	坂牧・本郷	12月21日 (土)	23名
あま市無形民俗文化財見学ツアー 「下之森オコワ祭」	八幡社	2月11日(祝・火)	10名

○水文化継承事業（エコきつず調査隊）

小学生を対象として、地元の川や生物を調べることにより、市の水文化（田んぼ）の役割と、地域と水との関わり合いを知る機会を提供しました。

内 容	開催日	参加者数
身近な水路の生き物調査	7月26日(金)	12名
木曾川調査(協力:国土交通省木曾川下流事務所)	8月9日(金)	12名
エコきつずサミット参加(会場:甚目寺公民館)	8月22日(木)	12名

○講演会事業

市内、海部地域の歴史文化に特化した講演会を開催し、当地域の知られざる歴史文化を多くの市民に周知する機会を提供しました。

*歴史講演会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

講演テーマ	講 師	開催日	参加者数
歴史文化講演会 「圓行寺の歴史とその周辺の 移り変わり」	同寺住職安藤晴夫氏	5月11日(土)	56名
古時計の解説とその魅力について	宮崎照夫氏 (古時計コレクター)	6月中の毎週 土曜・日曜	計133名
企画展と連動事業 ① そのまんま授業 ② 読み聞かせ 作文綴り ③ 読み聞かせ 修学旅行日記	① 椰野多恵子氏 ② 美和図書館司書 ③ //	①2月14日(金) ②2月21日(金) ③2月28日(金)	① 20名 ② 13名 ③ 6名
歴史講演会1(*) 春を呼ぶ尾張のまつり	鬼頭秀明氏	3月17日(火)	定員 40名
歴史講演会2(*) 尾張の古墳について	大塚友恵氏	3月30日(月)	定員 40名

○歴史文化体験講座 トイナオス

坐禅と写経、古文書解読など歴史文化体験講座を開催し、歴史の奥深さを学ぶ機会を提供しました。

講座名	講 師	会 場	開催日	参加者数
坐禅に学ぶ	山田泰信氏 (菊泉院前 住職)	菊泉院	①10月28日(月) ②11月4日(祝・ 月) ③11月17日(日)	各16名
古文書解読講 座	藤井智鶴氏	シルバーカレッジ 教室他	6月~翌2月(9回) *3月は中止	各25名
ワークショッ プしめ縄づく り	竹田武夫氏	美和歴史民俗資料 館 (美和図書館との 共催)	12月15日(日)	20名

○歴史ガイドボランティア養成講座

養成講座内容	開催日/活動場所	参加者数
つまみぐい郷土史 (散策会をする前の下準備散策)	5月11日(土) 中萱津	22名
	7月27日(土) 沖之島	4名
	9月21日(土) 桂	12名
	10月20日(日) 西今宿	12名
	12月20日(金) 金岩	16名

甚目寺小学校 6 年生児童へのガイド (実地訓練)	7 月 22 日 (月) 鎌倉街道 7 月 23 日 (火) 新居屋周辺 8 月 21 日 (水) 香の物祭	各回 25 名
---------------------------	--	---------

○学校支援事業 移動博物館

歴史民俗資料館の見学あるいは収蔵品を教室へ持ち出し、昔のくらしと生活道具についての授業を実施し、子どもたちに当地域のかつての暮らしぶりを伝え、考えてもらう機会を提供しました。

講座名	内 容	実施校・実施校/会 場
移動博物館 (昔のくらしと生活の学習)	対象は小学3年生。昔のくらしの道具を授業で活用し、かつてのこの地域の暮らしを学習。	9 月 24 日 (火) 甚目寺西小 12 月 17 日 (火) 篠田小 1 月 10 日 (金) 七宝小 1 月 17 日 (金) 美和東小 1 月 20 日 (月) 正則小 1 月 21 日 (火) 美和小 1 月 27 日 (月) 秋竹小 1 月 28 日 (火) 伊福小 2 月 7 日 (金) 宝小 2 月 10 日 (月) 甚目寺東小

○検定事業

検定を通して市の歴史文化を多くの人々に、主体的に学んでもらう機会を提供しました。

講座名	内 容	実施日・実施校/会 場
あま市ものしりジュニア検定のための出前授業	対象は小学6年生。学校に向き、地域の歴史文化を伝える授業を行い、その後、各校でジュニア検定に取り組みました。市内全小学校で実施。	12 月 3 日 (火) 甚目寺南小 12 月 3 日 (火) 美和小 12 月 4 日 (水) 伊福小 12 月 6 日 (金) 甚目寺西小 12 月 10 日 (火) 甚目寺東小 12 月 11 日 (水) 篠田小 12 月 12 日 (木) 甚目寺小 1 月 8 日 (水) 正則小 1 月 10 日 (金) 七宝小 1 月 14 日 (火) 宝小 1 月 22 日 (水) 美和東小 1 月 23 日 (木) 秋竹小

* 3 月 1 日予定のあま市ものしり検定 (一般) は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

※ あま市の歴史・文化を認識するための展示会および講演会等を実施し、郷土への理解と関心を高めるきっかけを作りだしました。

● 令和2年度も、情報を発信し続けることにより、市内外の多くの人に、市の誇る歴史・文化を伝え広められるようにしていきます。

■文化財保護啓発事業

市民一人ひとりの文化財への理解と保護意識の普及と向上を目指し、歴史民俗資料館ほか、市内に点在する史跡、寺社の祭事等にあわせ各種事業を実施しました。

○文化財の保護活動

文化財の保護活動として県天然記念物「下萱津フジ」の保護のほか、文化財を火災、災害から守るために消防訓練を毎年実施しています。

	内 容
保護活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県天然記念物「下萱津フジ」復旧作業 平成 30 年 9 月の台風 21 号により枝を支える支柱が全て倒壊したため、今年度の公開は見送りました。復旧にあたり、樹木医のアドバイスをうけながら慎重に作業を進め、全敷地面積の 3 分の 1 程度を修復しました。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文化財防火デーの実施 1 月 23 日（木）に実施を予定しましたが、悪天候のため中止しました。

○刊行物

市の文化財や歴史を紹介するため、下記の刊行物を発行し、地域の魅力について情報を発信しました。

刊行物名	内 容	備 考
ニュースレター No.10	資料館の年間活動等の報告。毎年 1 回 3 月に発行する。	A4 版、6 頁 500 部

※ 文化財の理解を深めると同時に、市民に対して文化財保護の意識を高めることができました。

- 幅広い世代に地域の歴史を伝え広められるよう新年度も継続して保護活動を実施します。

■資料館施設整備事業

市民が安全かつ快適に文化振興活動を実施できるよう、施設に対し、次の整備工事を実施しました。

○七宝郷土資料館解体工事

- ・ 事業内容 閉館中の七宝郷土資料館の解体工事を行い、その跡地を七宝産業会館利用者駐車場として整備を行いました。
- ・ 事業費 15,400,000 円

※ この工事を実施したことにより、安全かつ快適な施設環境を提供することができました。

- 令和 2 年度も市民が安全かつ快適に文化振興活動ができるよう、資料館施設整備を進めていきます。

■美和文化会館事業

各種講座・教室、イベント事業などを開催し、文化・芸術に親しむ機会を提供するとともに、文化会館利用の促進を図りました。

○文化教室

* 3 月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

事業名	開催日	定員	受講者数	申込者数	会 場
アロマヨガ (6回コース)	4月5日・19日、5月17日・31日、6月7日・21日(金)	25名	21名	21名	美和文化会館 アールスペースM
ほぐしのヨガ (6回コース)	4月9日・23日、5月7日・21日、6月11日・25日(火)	25名	10名	10名	美和文化会館 アールスペースM
初心者向けのやさしいヨガ(6回コース)	4月10日・24日、5月8日・22日、6月12日・26日(水)	25名	17名	17名	美和文化会館 アールスペースM
転倒予防教室 (3回コース)	4月12日、5月10日、6月28日(金)	25名	8名	8名	美和文化会館 多目的ホールC
母の日ハーバリウム	4月14日(日)	20名	9名	9名	美和文化会館 多目的ホールC

クラフトバンド	4月20日(土)	20名	9名	9名	美和文化会館 多目的ホールC
ワイヤーアートdeしゃぼん玉	4月27日(土)	30名	29名	29名	美和文化会館 多目的ホールA
紙切りで環境立体工作	5月5日(祝・日)	40名	40名	40名	美和文化会館 多目的ホールBC
クラフトバンド教室 (ミニかばん)	6月15日(土)	20名	3名	3名	美和文化会館 多目的ホールA
宙に舞う蝶々ハーバリウム教室	6月29日(土)	20名	5名	5名	美和文化会館 多目的ホールC
アロマヨガ (6回コース)	7月5日・19日、8月2日・16日、9月6日・20日(金)	25名	19名	19名	美和文化会館 アトスペースM ほか
ほぐしのヨガ (6回コース)	7月9日・23日、8月6日・20日、9月10日・24日(火)	25名	11名	11名	美和文化会館 アトスペースM ほか
初心者向けのやさしいヨガ(6回コース)	7月10日・24日、8月7日・21日、9月11日・25日(水)	25名	18名	18名	美和文化会館 アトスペースM ほか
転倒予防教室 (3回コース)	7月12日、8月9日、9月27日(金)	25名	15名	15名	美和文化会館 多目的ホールC ほか
ベリーダンス体験教室	9月29日(日)	25名	19名	19名	美和文化会館 アトスペースM
クラフトバンド教室	8月17日(土)	20名	16名	16名	美和文化会館 多目的ホールA
アロマヨガ (6回コース)	10月11日・18日、11月15日・29日、12月6日・20日(金)	25名	21名	21名	美和文化会館 アトスペースM
初心者向けのやさしいヨガ(6回コース)	10月2日・16日、11月6日・20日、12月4日・18日(水)	25名	23名	23名	美和文化会館 アトスペースM
ほぐしのヨガ (6回コース)	10月8日・22日、11月12日・26日、12月10日・24日(火)	25名	8名	8名	美和文化会館 アトスペースM
転倒予防教室 (3回コース)	10月18日、11月15日、12月27日(金)	25名	13名	13名	美和文化会館 多目的ホールBC
プチ・フラワー・ボール ハーバリウム教室	11月10日(日)	20名	16名	16名	美和文化会館 アトスペースM
スマホ18の約束講座	11月24日(日)	20名	8名	8名	美和文化会館 多目的ホールA
クリスマス ポーセラーツ体験教室	11月27日(水)	15名	12名	12名	美和文化会館 多目的ホールC
羽子板風 お正月飾り	12月6日(金)	20名	19名	19名	美和文化会館 多目的ホールA
ウッドバーニング教室	12月18日(水)	20名	6名	6名	美和文化会館 多目的ホールA
アロマヨガ (6回コース)	1月10日・24日、2月7日・21日、3月6日・27日(金) *3月6日・27日は中止	25名	27名	27名	美和文化会館 アトスペースM ほか
初心者向けのやさしいヨガ(6回コース)	1月15日・29日、2月12日・26日、3月11日・25日(水) *3月11日・25日は中止	25名	19名	19名	美和文化会館 アトスペースM
ほぐしのヨガ (6回コース)	1月14日・28日、2月4日・25日、3月10日・24日(火) *3月10日・24日は中止	25名	8名	8名	美和文化会館 アトスペースM ほか

転倒予防教室 (3回コース)	1月17日、2月21日、 3月6日(金) *3月6日は中止	25名	14名	14名	美和文化会館 多目的ホールBC
ベリーやわらか元気教室 (5回コース)	1月19日、2月2日・ 9日、3月8日・29日 (日) *3月8日・29日は中 止	25名	17名	17名	美和文化会館 アールスペースM
顔ヨガ体験教室	1月30日(木)	35名	34名	34名	美和文化会館 アールスペースM
顔ヨガ(2回コース)	2月27日、3月26日 (木) *3月26日は中止	35名	13名	13名	美和文化会館 アールスペースM

○イベント事業

事業名	出演者(敬称略)	開催日	参加者数	会場
防災・減災コンサート	アルテ・ムジカの仲間たちと男声合唱団フロイデによる音の玉手箱	5月3日 (祝・金)	409名	美和文化会館大ホール
名古屋音楽大学シンフォニックウィンズ	名古屋音楽大学	6月1日 (土)	243名	美和文化会館大ホール
みわおもちゃ病院	上野圭史ほか	7月21日 (日)	70名	美和文化会館 2階ロビー
ファミリープログラム「L00」	愛知県芸術劇場	8月4日 (日)	午前:154名 午後:145名	美和文化会館大ホール
あま音楽祭	カネ∞ケッツほか	9月8日 (日)	313名	美和文化会館大ホール
恐竜くんトークショー	恐竜くん	10月20日 (日)	263名	美和文化会館大ホール
商工祭 JAZZ Club AMA	加藤奏山ほか	11月30日 (土)	1公演50名 2公演50名	美和文化会館大ホール
クリスマスジャズコンサート in イルミネーション2019	高橋誠ほか	12月8日 (日)	548名	美和文化会館大ホール
ロビーコンサート	高橋誠ほか	12月8日 (日)	50名	美和文化会館 1階ロビー
アウトリーチ活動	愛知室内オーケストラアンサンブル 木管四重奏	12月9日 (月)	124名 80名	佐織特別支援学校・美和総合福祉センターすみれの里
文化の柱ミュージカルショー子どもたちのための芸術劇場	高蔵高等学校・中学校演劇部	12月22日 (日)	427名	美和文化会館大ホール
親子ふれあいコンサート in イルミネーションフェスタ2019「山田純平×熱響打楽」	山田純平、熱響打楽	12月24日 (火)	141名	美和文化会館大ホール
あま市民絵画展	平松春夫	1月8日 (水)～1月13日 (祝・月)	40名	美和文化会館 アールスペースM
みわおもちゃ病院	上野圭史ほか	1月19日 (日)	40名	美和文化会館 2階ロビー
子ども狂言	やまかわさとみ ほか	2月24日 (祝・月)	177名	美和文化会館大ホール

オンド・マルトノの世界	原田節ほか	2月29日 (土)	延期	美和文化会館大ホール
-------------	-------	--------------	----	------------

※ これらの講座・イベント等の開催により、文化・芸術に親しむ機会を提供しました。

- 令和元年度の実績を踏まえながら、令和2年度も継続及び新規の講座・イベント等を開催していきます。

■美和図書館事業

企画展示や各種講座・講演会、読み聞かせ会などを開催し、図書館利用の促進を図りました。

○企画展示

展示名	内 容	開催日	会 場
特別 展示	「ハーバリウムとブリザーブドフラワー」 横井朱未氏からお借りした作品を展示。	4月2日(火) ～4月14日(日)	図書館内 展示ケース
	「紙切りで立体環境工作」 あま市在住の平松春夫氏からお借りした作品を展示。	4月20日(土) ～6月2日(日)	
	しかけ絵本展 美和図書館所蔵の、しかけ絵本を展示。	6月4日(火) ～6月23日(日)	
	「作って楽しむ帽子展」 あま市在住の石原昌子氏から作品や帽子制作のための道具をお借りして展示。	7月2日(火) ～9月8日(日)	
	「陶器の灯り展」 「光のアートと音楽と朗読」で展示した加藤正幸氏の作品をお借りして展示。	9月20日(金) ～11月24日(日)	
	「郷土玩具・子展」 美和図書館所蔵の大照コレクションより、今年の干支である子の郷土玩具を展示。	12月7日(土) ～1月31日(金)	
	「名古屋の結納・水引展」 結納に使われていた水引の作品を展示。	2月11日(祝・火) ～3月29日(日)	
テーマ 展示	読み聞かせおすすめ絵本(小学校低学年)	通年	図書館内
	読み聞かせおすすめ絵本(小学校中学年)	通年	
	読み聞かせおすすめ絵本(小学校高学年)	通年	
	絵本コーナー「のりものえほん」	前年度1月26日(土)～ 6月9日(日)	
	日本の映画っていいね! 2019	前年度3月3日(日) ～4月25日(木)	
	読み聞かせ春のおすすめ絵本(小学校低学年)	前年度3月3日(日) ～5月31日(金)	
	読み聞かせ春のおすすめ絵本(小学校中学年)	前年度3月3日(日) ～5月31日(金)	
	読み聞かせ春のおすすめ絵本(小学校高学年)	前年度3月3日(日) ～5月31日(金)	
	子どもの本の会「えがしらみちこ」	前年度3月15日(金) ～4月10日(水)	
	本屋大賞2019	4月2日(火) ～5月28日(火)	
	さよなら平成こんにちは令和	4月2日(火) ～6月30日(日)	
	いきいき展示コーナー「じどうしゃだいしゅうごう」	4月3日(水) ～5月28日(火)	

ふくろうのもりコーナー「MOE絵本屋さん大賞」	4月3日(水) ～6月21日(金)
ふくろうのもりコーナー「万葉集」	4月5日(金) ～6月2日(日)
ふくろうのもりコーナー 「感動をありがとう 平成時代に活躍したアスリート」	4月5日(金) ～6月2日(日)
美術の窓「絵をかこう！」	4月9日(火) ～10月30日(水)
子どもの本の会「こがようこ」	4月11日(木) ～5月8日(水)
アフリカを知ろう！	4月27日(土) ～6月30日(日)
子どもの本の会「もとしたいづみ」	5月9日(木) ～6月12日(水)
やってきました山シーズン！	6月2日(日) ～8月31日(土)
読み聞かせ夏のおすすめ絵本(小学校低学年)	6月1日(土) ～9月12日(木)
読み聞かせ夏のおすすめ絵本(小学校中学年)	6月1日(土) ～9月12日(木)
読み聞かせ夏のおすすめ絵本(小学校高学年)	6月1日(土) ～9月12日(木)
いきいき展示コーナー「大きくなったね」	6月2日(日) ～8月2日(金)
ふくろうのもりコーナー 「ワークショップ工作リンリン風鈴」	6月4日(火) ～7月20日(土)
絵本コーナー「ぱんだのほんふたたび」	6月13日(木) ～2月21日(金)
子どもの本の会「加藤休ミ」	6月13日(木) ～7月11日(木)
しっかりじっくりぱっちり夏休み	7月2日(火) ～8月31日(土)
夏のおすすめ本(小学校低学年)	7月4日(木) ～8月31日(土)
夏のおすすめ本(小学校中学年)	7月4日(木) ～8月31日(土)
夏のおすすめ本(小学校高学年)	7月4日(木) ～8月31日(土)
夏のおすすめ本(YA)	7月4日(木) ～8月31日(土)
ふくろうのもりコーナー「怖いお話特集」	7月9日(火) ～8月31日(土)
★夏本番★海(うみ)がいっぱい！	7月11日(木) ～9月5日(木)
子どもの本の会「岩波ジュニア新書」	7月12日(金) ～9月12日(木)
この絵本いかが？おすすめかがく絵本	7月27日(土) ～3月31日(火)
いきいき展示コーナー「昔のくらし」	8月2日(金) ～9月29日(日)
青少年によい本をすすめる県民運動	8月30日(金) ～11月6日(水)
ふくろうのもりコーナー「給食」	9月1日(日) ～10月24日(木)
ふくろうのもりコーナー 「敬老の日 読書のすすめ」	9月1日(日) ～10月26日(土)
ラグビーワールドカップ2019	9月1日(日) ～11月6日(水)

ふくろうのもりコーナー「伊勢湾台風60年」	9月3日(火) ～10月14日(祝・月)
2019秋の図書館まつり	9月3日(火) ～10月31日(木)
子どもの本の会「ミロコマチコ」	9月13日(金) ～10月9日(水)
ハロウィン	9月16日(祝・月) ～10月31日(木)
ふくろうのもりコーナー「夏バテ対策！」	9月19日(木) ～10月31日(木)
読み聞かせ秋のおすすめ絵本(小学校低学年)	9月15日(日) ～11月30日(土)
読み聞かせ秋のおすすめ絵本(小学校中学年)	9月15日(日) ～11月30日(土)
読み聞かせ秋のおすすめ絵本(小学校高学年)	9月15日(日) ～11月30日(土)
読書感想画中央コンクール	10月2日(水) ～12月18日(水)
いきいき展示コーナー「星をながめてみよう」	10月2日(水) ～11月30日(土)
わたしの一押し本	10月20日(日) ～11月30日(土)
あま市の伝統野菜をご紹介「方領大根」	10月20日(日) ～3月31日(火)
あま市のスゴ技をご紹介「株式会社三光製作所」	10月20日(日) ～3月31日(火)
ふくろうのもりコーナー「大人100絵本」	10月26日(土) ～11月30日(土)
美術の窓「たのしもう写真集」	11月1日(金) ～3月31日(火)
子どもの本の会「たくさんのふしぎ」	10月10日(木) ～11月13日(水)
人権	11月1日(金) ～12月27日(金)
クリスマス	11月2日(土) ～12月25日(水)
ふくろうのもりコーナー「さつまいも」	11月6日(水) ～12月6日(金)
すてきな建物	11月10日(日) ～1月13日(祝・月)
子どもの本の会「山本省三」	11月21日(木) ～12月11日(水)
ふくろうのもりコーナー 「嗚呼！直木賞にあと一步」	11月23日(祝・土) ～1月31日(金)
見る知る食べる！あいちの観光 (愛知県内図書館@ライブラリー)	11月21日(木) ～1月31日(金)
読み聞かせ冬のおすすめ絵本(小学校低学年)	12月1日(日) ～2月29日(土)
読み聞かせ冬のおすすめ絵本(小学校中学年)	12月1日(日) ～2月29日(土)
読み聞かせ冬のおすすめ絵本(小学校高学年)	12月1日(日) ～2月29日(土)
お正月	12月1日(日) ～2月4日(火)
いきいき展示コーナー「みんなの森林」	12月3日(火) ～1月30日(木)

子どもの本の会 「2019年に出会った私の好きな子どもの本」	12月12日(木) ～1月9日(木)
ふくろうのもりコーナー 「若い人に贈る読書のすすめ2020」	1月4日(土) ～2月29日(土)
ふくろうのもりコーナー「あかい本」	1月4日(土) ～3月31日(火)
ふくろうのもりコーナー「科学道100 2019」	1月4日(土) ～3月31日(火)
あったまる本	1月7日(火) ～2月29日(土)
明智光秀と織田信長	1月14日(火) ～3月31日(火)
日本の陶芸 産地めぐり	1月21日(火) ～5月末(予定)
子どもの本の会「鈴木のみたけ」	1月21日(火) ～2月6日(木)
そらとぶふうせん	1月29日(水) ～5月末(予定)
いきいき展示コーナー「世界をめぐって」	2月1日(土) ～3月31日(火)
ふくろうのもりコーナー「2019年BEST SELLERS」	2月1日(土) ～3月31日(火)
もうすぐ春	2月5日(水) ～3月31日(火)
ティーンズA.L.C第7号	2月20日(木) ～3月31日(火)
子どもの本の会「松岡達英」	2月8日(土) ～3月31日(火)
ねずみのほん	2月22日(土) ～3月31日(火)
日本の映画っていいね！(2020)	3月1日(日) ～3月31日(火)
読み聞かせ 春のおすすめ絵本(小学校低学年)	3月1日(日) ～3月31日(火)
読み聞かせ 春のおすすめ絵本(小学校中学年)	3月1日(日) ～3月31日(火)
読み聞かせ 春のおすすめ絵本(小学校高学年)	3月1日(日) ～3月31日(火)

○イベント・講座・講演会・読み聞かせ

事業名	実施内容	開催日	参加者	会場	
春の図書館まつり	ブックリサイクル	本の有効活用を図るために、一般家庭で不要になった図書や図書館の除籍資料を持ち帰っていただきました。	4月21日(日)	155名	美和文化会館 多目的ホールA B C
	グー・チョコキ・パーのおはなし会&工作	図書館ボランティアにより幼児・児童向けおはなし会と工作を実施。	4月21日(日)	70名	美和文化会館 1階ロビー

	親子ふれあい映画会	「おしりたんていプッとかいけつ！おしりたんていとうじょう！」「100回泣くこと」の上映を実施。	4月21日 (日)	延326名	美和文化会館 大ホール
	鉄道模型ジオラマ展	尾張鉄道倶楽部の方々に来ていただき、鉄道模型をレールやミニチュアの景色の中、走らせました。	4月21日 (日)	250名	美和文化会館 アートスペース M
	みわおもちゃ病院	「みわおもちゃ病院」の方々に来ていただき、一般の方が持ってきたおもちゃの修理を実施。	4月21日 (日)	40件	美和文化会館 2階ロビー
	市民活動団体による販売など	ボランティアによる古本屋、あま市市民活動団体の「あま市有機農業ネットワーク」「Piccolo」が野菜とパンの販売を実施。	4月21日 (日)	延85名	美和文化会館 1階ロビー
	アフリカの民話挿絵原画・パネル展	アフリカ民話挿絵原画とパネル展を実施。	5月8日(水) ～12日(日)	132名	美和文化会館 アートスペース M
	夏の読書ラリー	小学生から高校生までが対象。期間中に来館し、自分のカードで貸出をすると一日に1回スタンプを押印。5個と8個のスタンプでプレゼントを渡しました。	7月2日(火) ～9月1日 (日)	907名	図書館内
	わたしの一押し本	9月8日～10月14日に本の紹介文、読書絵を募集、応募総数70枚となった。10月20日図書館祭に掲示、10月20日～11月30日に投票を行い、12月3日に優秀作品9枚を発表しました。	9月8日(日) ～11月30日 (金)	247名 (応募者 70名含む)	図書館内
	光のアートと音楽と朗読	加藤正幸氏の陶製ランプが灯されるなかでストリングスの演奏、合唱、朗読を行いました。	9月15日 (日)	150名	美和文化会館 多目的ホールA B C
秋の図書館まつり	ブックリサイクル	本の有効活用を図るために、一般家庭で不要になった図書や図書館の除籍資料を持ち帰っていただきました。	10月20日 (日)	約3636冊	美和文化会館 1階ロビー
	わたしの一押し本展示	利用者が書いたおすすめ本の紹介文や読書画の展示。	10月20日 (日)	70名	図書館内
	ゲー・チョコキ・パーのおはなし会&工作	シフォンを使ったわらべうた、大型絵本、紙芝居、工作を行いました。	10月20日 (日)	71名	美和文化会館 1階ロビー

	図書館ラリー	図書貸出、輪投げ、的当てゲームと飴のつかみ取りが出来るラリーを行いました。	10月20日 (日)	99名	美和文化会館 1階ロビー
	鉄道模型ジオラマ展	尾張鉄道倶楽部の方々に来ていただき、鉄道模型をレールやミニチュアの景色の中、走らせました。	10月20日 (日)	293名	美和文化会館 アールスペース M
	みわおもちゃ病院	「みわおもちゃ病院」の方々に来ていただき、一般の方が持ってきたおもちゃの修理を実施。	10月20日 (日)	53件	美和文化会館 2階ロビー
	マルシェ (販売ブース)	ボランティアによる古本屋、あま市市民活動団体の「あま市有機農業ネットワーク」「Piccolo」が野菜とパンの販売を実施。	10月20日 (日)	-	美和文化会館 1階ロビー
	恐竜くんワーク ショップ	発泡スチロールペーパーを使って、翼竜を作成し、気流に乗せて飛ばしました。	10月20日 (日)	約50名	美和文化会館 多目的ホールA B C、シルバーカレ ッジ教室
ワーク シ ョ ッ プ	ウィキペディア タウンinあま	美和歴史民俗資料館、あま市神社仏閣へ行こう！プロジェクトと共催で「ウィキペディアタウンinあま」のキックオフとして、「二十五菩薩お練り供養」の取材を行いました。	4月21日 (日)	24名	蓮華寺
	ティンガティンガ・アートを描いてみよう！	講師：ティンガティンガ画家ヤフィドゥ・マカカ氏 タンザニアのアートを講師とともに水彩絵の具で描きました。	5月12日 (日)	30名	美和文化会館 アールスペース M
	ウィキペディア タウンinあま	美和歴史民俗資料館、あま市神社仏閣へ行こう！プロジェクトと共催で、4月21日(日)の「二十五菩薩お練り供養」の取材を踏まえ、図書館所蔵の地域資料で調査をし、ウィキペディアを編集しました。	5月17日 (金)	11名	美和文化会館 会議室
	ウィキペディア タウンinあま	歴史民俗資料館、あま市神社仏閣へ行こう！プロジェクトと共催で市内旧跡を散策後、図書館所蔵の地域資料を使って調査をし、ウィキペディアを編集しました。	6月16日 (日)	18名	市内、美和文化会館
	工作リンリン風鈴	講師：図書館スタッフ プリンカップやペットボトルをつかって涼やかな音を楽しむ風鈴を作成。	6月30日 (日)	12名	美和文化会館 会議室
	一日図書館員	講師：図書館スタッフ 小学4年生から中学生対象に図書館の仕事を体験していただきました。	7月24日 (水)・ 25日(木)	各6名	美和文化会館 会議室 図書館内

親子で紙ヒコーキを飛ばそう！	講師：神田吉男氏 紙ヒコーキのデモンストレーション、3種の紙ヒコーキ作りと飛行距離競い、親子で紙ヒコーキのキャッチボールなどを行いました。	7月28日 (日)	43名	美和文化会館 多目的ホール A B C
ウィキペディアタウンinあま	歴史民俗資料館、あま市神社仏閣へ行こう！プロジェクトと共催で「萱津神社の香の物祭」の取材を行いました。	8月21日 (水)	30名	萱津神社
ウィキペディアタウンinあま	歴史民俗資料館、あま市神社仏閣へ行こう！プロジェクトと共催で、8月21日(水)の「萱津神社の香の物祭」の取材を踏まえ、図書館所蔵の地域資料で調査をし、ウィキペディアを編集しました。	9月22日 (日)	20名	美和文化会館会議室
しめ縄づくり	講師：竹田武夫氏 一般を対象に、お正月を彩る「しめ飾り」を作成。	12月15日 (日)	20名	美和歴史民俗資料館
新聞紙！防災スリッパに変身！	講師：あま市防災ネット 被災時に役に立つ話を聞き、新聞紙を利用して防災スリッパを親子で作成。	2月9日(日)	36名	美和文化会館 多目的ホール A B C
学習スペース	開館日の貸切イベントのない日に、2階ロビーへ新たに学習できるスペースを設置。	4月2日(火) ～	-	美和文化会館 2階ロビー
学習室開設	夏休み期間中、学習室を開設。	7月20日 (土)～8月 31日(土)	延433名	美和文化会館 アトスペース M
シルバーカレッジ	図書館スタッフを派遣し、あま市シルバーカレッジ「読書で交流～本を読む・伝える楽しさ～」を行いました。	11月20日 (水)	36名	美和文化会館 内シルバーカ レッジ教室
読書ボランティア養成講座	図書館スタッフを派遣し、「親子で楽しむ絵本の時間」を行いました。	10月9日 (水)	17名	美和公民館 実習室
ボランティア講座	講師：島岡由美子氏 「アフリカ民話のおはなし会」を実施。	5月12日 (日)	40名	美和文化会館 アトスペース M
ボランティア養成講座	図書館スタッフによる図書修理の初級講座を実施。	11月6日・13 日・20日・ 27日(水)	1名	美和文化会館会議室
本の福袋	図書館員おすすめの図書3冊を書名がわからない状態で袋に入れ、袋ごと貸出を行いました。	1月4日(土)	18名	図書館内

歴史講演会	演題：「歴史の話あれこれ」を実施。	2月2日(日)	39名	美和文化会館 多目的ホール A B C
確定申告会場への 図書設置	確定申告会場に来場される方に向けて図書館の蔵書を設置、案内をしました。	2月17日 (月) ～3月16日 (月)	-	市役所本庁舎 2階大ホールおよび 第3・4会議室
企画展示会 「昔の学校温故知新」	美和歴史民俗資料館所蔵資料の読み聞かせを実施。	2月21日 (金)・ 2月28日 (金)	10名 7名	美和歴史民俗資料館

○おはなし会

*3月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

事業名	実施内容	開催日または 延べ回数	参加者	会 場
もこもこのおはなし会	絵本の読み聞かせ、わらべうた、紙芝居等	41回	延1016名	美和図書館内 おはなしコーナー
グー・チョキ・パー のおはなし会	絵本の読み聞かせ、わらべうた、紙芝居、工作、お手玉遊び、手遊び、ストーリーテリング等	9回 *3月14日 (土)中止	延146名	美和図書館内 おはなしコーナー
グー・チョキ・パー 夏のスペシャル	スライド上映・ブラックパネルシアター・工作等	7月20日 (土)	71名	美和文化会館 多目的ホール A B C
グー・チョキ・パー キッズのおはなし会	子どもによる子どものためのおはなし会	8月24日 (土) *3月28日 (土)中止	41名	美和図書館内 おはなしコーナー
おはなしをきく会	ストーリーテリング (語りの会ペロリ)	8月31日 (土) *3月21日 (土)中止	11名	美和図書館内 おはなしコーナー
グー・チョキ・パー のお正月あそび	琴の演奏やけん玉や独楽などのお正月あそびや読み聞かせ・工作等	1月18日 (土)	107名	美和文化会館 多目的ホール A B C
お楽しみおはなし会	絵本の読み聞かせ、わらべうた、紙芝居等	6回	延88名	美和図書館内 おはなしコーナー

○乳幼児・児童サービス

*3月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

事業名	実施内容	開催日または延べ 回数	参加者	会 場
ブックスタート出張読み聞かせ	乳児健診の親子に対して読み聞かせとわらべうたを歌う。また、読み聞かせの重要性の説明や図書館等の利用案内を行ない、ブックスタートパックを手渡す。	11回	延139名	美和保健センター

出張読み聞かせ	絵本の読み聞かせ、紙芝居、わらべうた、手遊び等	107回	延2723名	子育て支援センター (11回、延234名) つどいの広場 (11回、延172名) 七宝北部保育園 (2回、延74名) 正則保育園 (22回、延459名) 篠田保育園 (22回、延422名) 七宝こども園 (10回、延232名) ひかりこどもえん (2回、延356名) 美和こども園 (12回、延261名) 青山幼稚園 (11回、延315名) 中川幼稚園 (3回、延180名) 木田幼稚園 (1回、18名)
図書館見学	正則保育園	6月5日 (水)	43名	図書館内
	篠田保育園	6月7日 (金)	46名	

○学校支援サービス

事業名	対 象	開催日	参加者	会 場
図書館見学	正則小学校2年生	4月26日(金)	51名	図書館内
	美和東小学校2年生	5月16日(木)	68名	
	美和小学校2年生	11月19日(火)	49名	
職場体験学習	七宝北中学校2年生	6月11日(火) ～6月13日(木)	3名	
	七宝中学校2年生	6月19日(水) ～6月21日(金)	4名	
	美和中学校2年生	10月29日(火) ～10月31日(木)	4名	
	甚目寺中学校2年生	11月5日(火) ～11月7日(木)	3名	
	甚目寺南中学校2年生	11月12日(火) ～11月14日(木)	4名	
10年研修	七宝北中学校養護教諭	8月27日(火) ～8月29日(木)	1名	

○図書館利用者数・年間貸出冊数(点数)

図書館	利用者数(前年)	年間貸出点数(前年)	蔵書点数
美和図書館	56,740名(62,411名)	218,082点(237,908点)	122,951点

※ これらの講座・イベント等の開催により、文化・芸術に親しむ機会を提供し

ました。

- 令和元年度の実績を踏まえながら、令和2年度も継続及び新規の講座・イベント等を開催していきます。

■文化会館施設整備事業

市民が安全かつ快適に文化活動を実施できるよう、文化会館に対し、次の整備工事を実施しました。

○美和文化会館直流電源装置蓄電池取替工事

- ・事業内容 美和文化会館直流電源装置蓄電池は、2011年1月に製造されたもので、通常の蓄電池の寿命の7年を経過したため、取替工事を行いました。
- ・事業費 1,925,000円

※ この工事を実施したことにより、安全かつ快適な施設環境を提供することができました。

- 令和2年度も市民が安全かつ快適に文化活動ができるよう、文化会館施設整備を進めていきます。

(3) スポーツ課

■スポーツ教室

市民のニーズにあった教室を開催し、継続的な運動に対するきっかけづくりとするとともに、より一層の健康増進・体力向上と心身の健全な発達をもって、明るく健康的な市民生活を提供することを目的として、各種スポーツ教室を実施しました。

教室名	期間	実施場所	回数	対象	参加者数	内容
親子体操教室（前期）	5月14日～ 7月2日 毎週火曜日	七宝 総合体育館	8回	親子	22組	親子と一緒に鉄棒・マット運動・跳び箱等を行い、運動の基本を習得することを目的として実施しました。
親子体操教室（後期）	10月8日～ 12月3日 毎週火曜日	七宝 総合体育館	8回	親子	25組	
親子体操教室①	6月4日～ 2月25日 隔週火曜日	甚目寺 総合体育館	15回	親子	18組	
親子体操教室②	6月11日～ 3月3日 隔週火曜日	甚目寺 総合体育館	15回	親子	19組	
親子体操教室③	6月11日～ 3月3日 隔週火曜日	甚目寺 総合体育館	15回	親子	8組	
ボクシングエクササイズ教室	5月21日～ 6月25日 毎週火曜日	七宝 総合体育館	6回	一般	23名	ボクシングエクササイズを通して健康な生活を送ることを目的に実施しました。
肩こり・腰痛ケアストレッチ教室	10月22日～ 11月26日 毎週火曜日	七宝 総合体育館	6回	一般	20名	各家庭でも行える肩こり・腰痛のケアストレッチを目的に実施しました。
ふれあいスポーツ～子ども体育教室～①	10月3日～ 12月12日 毎週木曜日	甚目寺 総合体育館	8回	年少	10名	学童の成長や発達過程から「動作の習熟」を主眼に置き、楽しくからだを動かすことを目的として実施しました。
ふれあいスポーツ～子ども体育教室～②	10月3日～ 12月12日 毎週木曜日	甚目寺 総合体育館	8回	年少	10名	

はっらっ健康教室 ～シニア運動教室～	10月3日～ 12月12日 毎週木曜日	甚目寺 総合体育館	8回	60歳 以上	10名	高齢者が自らの 体力・健康を自覚 して、自発的な介 護予防に向けた 生活を送れるこ とを目的として 実施しました。
健康・体力づくり教室 ～総合体育館トレ ニング室を利用し よう～	10月5日～ 11月23日 毎週土曜日	甚目寺 総合体育館	8回	中学生 以上	9名	トレーニング室 を利用し、器具の 正しい使い方、効 果的なトレーニ ング方法の習得 を目的として実 施しました。
小学生夏休みスポ ーツ教室 (団体スポーツ教室)	7月26日～ 8月26日 水・金曜日	美和公民館	5回	小学生	30名	小学生を対象に ドッチボールを 行いながら、団体 で行動すること の楽しさを教え る教室を実施し ました。
小学生夏休みスポ ーツ教室 (団体スポーツ教室)	7月25日～ 8月29日 水曜日	甚目寺 総合体育館	5回	小学生	30名	
小学生夏休みスポ ーツ教室 (フットサル教室)	7月19日～ 8月27日 火・金曜日	七宝 総合体育館	5回	小学生	30名	小学生を対象に フットサルを行 いながら、団体 で行動すること の楽しさを教え る教室を実施し ました。

※ 各年齢層にあわせた教室を開催したことで、より多くの市民にスポーツや運動の機会を提供することができました。また、基礎的な教室を多く開催したことにより、スポーツ人口の裾野を広げ、市民の健康増進や体力向上に資することができました。

- 令和2年度も引き続き教室受講者にアンケートを取り、市民ニーズにあった教室を企画していきます。

■スポーツ行事・大会

スポーツを通じた市民のふれあいや親睦、また、目的を持ったスポーツ活動や市民の更なる高次元の運動意欲を引き出すことにより、まちの活性化とスポーツの振興を目指すことを目的として、事業を実施しました。

行事・大会名	期日	曜日	実施場所	参加者数	内容
市民ラジオ体操の 集い	5月19日	日	美和中学校運動場	376名	基本的な体操である ラジオ体操をもう一 度見直し、ラジオ体操 にふれあう機会を持 ち、広く市民に普及す ることを目的として 実施しました。
	6月23日	日	甚目寺総合体育館 野外ステージ	235名	
	7月28日	日	七宝北中学校運動 場	267名	
市民歩け歩け会	10月27日	日	岐阜県苗木城周辺 ウォーキングコー ス	117名	あま市外にて、歩くこ との楽しさを通じ、健 康及び体力の保持・増 進の意識を高め、継続 を促すことを目的に 実施しました。

ディスクゴルフ大会予選会（美和地区）	9月29日	日	美和中学校運動場	108名	地域の人たちがディスクゴルフを通じてスポーツへの意欲を高め、市民相互の団結力及び親睦を深めることを目的に予選会及び各地区の成績上位30人を対象に決勝大会を実施しました。
ディスクゴルフ大会予選会（七宝地区）	10月6日	日	七宝北中学校運動場	110名	
ディスクゴルフ大会予選会（甚目寺地区）	10月20日	日	甚目寺中学校運動場	94名	
ディスクゴルフ大会決勝大会	11月10日	日	甚目寺中学校運動場	83名	
愛知万博メモリアル第14回愛知県市町村対抗駅伝競走大会	12月7日	土	「愛・地球博記念公園」内、周回コース	67名	愛知県内各市町村の交流、市町村合併後の一本化の促進、市民意識の高揚、スポーツの振興を目的として実施しました。
市民走ろう・歩こう会	1月26日	日	木曾三川公園東海広場	341名	木曾三川公園にて走ったり歩いたりして、健康及び体力の保持・増進を目的に実施しました。

- ※ 市民に広くスポーツに親しんでいただくことで、より一層親睦が深まり、あま市としての地域のつながりやまちの活性化に資することができました。
- 参加者からのアンケートを参考にスポーツ推進委員会で協議し、より多くの市民が参加したくなるような事業内容を設定していきます。

■その他スポーツ事業

○夏休み学校プール開放事業

小中学校の夏休み期間中、児童生徒及び付添いの保護者を対象に、小学校プールを活用したプール開放事業を実施しました。

事業名	期日	実施場所	参加者数	内容
夏休み学校プール開放事業	7月20日～8月3日	七宝小学校 美和小学校 甚目寺南小学校	延べ 2,321名	小中学校の夏休み期間中、児童生徒の体力向上と健康増進を図るため、市内在住の小中学生及び付添いの保護者を対象に七宝小学校、美和小学校、甚目寺南小学校の学校プールを活用して実施しました。

- ※ プール開放事業を実施したことにより、児童生徒の体力向上と健康増進に資することができました。
- 令和2年度も児童生徒の体力向上と健康増進に寄与する事業を実施していきます。

○総合型地域スポーツクラブ

（一般会員296名、応援会員709口、賛助会員52口、特別賛助会員5口）

年間講座

種目	時間帯等	場所	対象	参加者数
バランスボール	毎月第2・4火曜日 13時30分～15時	甚目寺総合体育館 会議室1・2	一般	23名
脳も鍛える健康体操	毎月第2・4水曜日 13時30分～15時	上萱津コミュニティ防 災センター1階研修室	一般	16名
健康フラダンス	毎月第1・3木曜日 13時30分～14時30分	篠田防災コミュニティ センター第2会議室	一般	23名
キッズ(ケイキ)フラダン ス	毎月第1・3水曜日 15時15分～16時	篠田防災コミュニティ センター第2会議室	年中～小3	4名
のびのび運動 たまご (キッズ体操教室)	毎月第2・4水曜日 13時30分～14時15分	甚目寺総合体育館 メインアリーナ	就園児の親 子	9名
のびのび運動 ひよこ (キッズ体操教室)	毎月第2・4水曜日 16時～17時	甚目寺総合体育館 メインアリーナ	年少・年中 の親子	23名
スポーツ吹き矢	毎月第2・4木曜日 13時30分～15時	上萱津コミュニティ防 災センター1階研修室	一般	18名
シニアヨガ	毎月第2・4木曜日 9時30分～10時30分	七宝総合体育館 剣道場	一般	14名
ビューティ・ペルヴィス	毎月第2・4金曜日 10時45分～11時45分	七宝総合体育館 剣道場	一般	31名
アロマヨガ	毎月第1・3金曜日 9時30分～11時	七宝総合体育館 剣道場	一般	22名
健康エクササイズ	毎月第2・4金曜日 10時～11時30分	甚目寺総合体育館 メインアリーナ	60歳以上	26名
ジュニアバレーボールA	毎月第1・3金曜日 19時～20時30分	七宝北中学校体育館他	中学生女子	22名
ジュニアバレーボールB	毎月第2・4金曜日 19時～20時30分	七宝北中学校体育館他	中学生女子	20名
コーディネーショントレ ーニング	毎月第1・3土曜日 17時15分～18時30分	七宝総合体育館 剣道場	小学生	11名
ビューティーヨガ	毎月第1・3金曜日 19時～20時30分	七宝総合体育館 剣道場	一般女性	27名
バドミントン入門	毎月第2・4土曜日 19時～20時30分	七宝北中学校体育館他	小学3年 以上(初心 者のみ)	33名
バドミントン上級	毎月第2・4土曜日 19時～20時30分	七宝北中学校体育館他	小学3年 以上	27名
みんなでビーチボール	毎月第2・4土曜日 10時～11時30分	美和東小学校体育館他	小学生以上	30名

特別講座

種目	時間帯等	場所	対象	参加者数
走り方講座	4・5月の全2回 19時～20時30分	七宝北中学校運動場	小学生	27名
かけっこ教室	7月の全2回 19時～20時30分	七宝北中学校運動場	小学1年～ 3年	33名
夏休みこどもわくわくク ラブ	7月～8月の全5回 9時30分～11時	あまスポーツクラブ事 務所交流ホール 他	小学生	9名
男の料理教室	10・11月の全3回 10～12時30分	美和公民館 調理室	一般男性	中止

ジュニアバスケットボール	5月～7月の全5回 19時～20時30分	七宝中学校体育館	中学生	9名
生き生きチャレンジ障がい者スポーツ教室	9月～11月の全5回	上萱津コミュニティ防災センター1階研修室	小学生以上の障がい手帳を持つ方とその保護者	中止
冷え性・肩こり・腰痛改善講座（前期）	5月～7月の全5回 13時30分～15時	上萱津コミュニティ防災センター1階研修室	一般	中止
冷え性・肩こり・腰痛改善講座（後期）	10月～12月の全5回 13時30分～15時	上萱津コミュニティ防災センター1階研修室	一般	中止
生き生きはつらつ健康サロン（美和）	4月～7月の第1木曜日 13時30分～15時	美和情報ふれあいセンター学習室1・2	30歳以上	10名
生き生きはつらつ健康サロン（甚目寺）	8月～11月の第1木曜日 13時30分～15時	甚目寺公民館教養室	30歳以上	10名
生き生きはつらつ健康サロン（七宝）	12月～3月の第1木曜日 13時30分～15時	七宝総合体育館剣道場	30歳以上	10名
ヒップホップ&トレーニング	毎月第4金曜日 16時～17時	七宝総合体育館剣道場	年中・年長	3名
わくわくリズム新体操	毎月第1土曜日 10時～11時	篠田防災コミュニティセンター第2会議室	障がいを持つ3歳から小学2年生までの児童とその保護者	14組
ビューティ・ペルヴィス For ママ&ベビー	毎月第3金曜日 11時15分～12時15分	七宝総合体育館剣道場	妊娠16週目～出産直前及び生後2か月～ハイハイまでの赤ちゃんのお母さん	3組
キッズクラフトワーク教室	土曜日の全12回 9時30分～11時	あまスポーツクラブ事務所交流ホール	小学4～6年	中止
かんたん！テーピング講座	6・7月の全3回	上萱津コミュニティ防災センター1階研修室	一般	3名

イベント事業

種目	時間帯等	場所	対象	参加者数
2019年春季あまちゃんリーグボール卓球大会	5月12日（日）	甚目寺総合体育館メインアリーナ	一般	288名
バレーボールクリニック	7月30日（火）	甚目寺総合体育館メインアリーナ	中学生	145名
あまスポーツクラブ5周年イベント	8月11日（日）	甚目寺総合体育館メインアリーナ	一般	500名
第1回あまスポーツクラブドッジビー体験交流会	9月1日（日）	美和公民館講堂兼体育場	小学生以上	10名
2019年秋季あまちゃんリーグボール卓球大会	10月27日（日）	甚目寺総合体育館メインアリーナ	一般	288名

■社会体育施設整備事業

市民が安全かつ快適にスポーツ活動を実施できるよう、体育施設に対し、次の整備工事を実施しました。

○七宝総合体育館アリーナ照明LED取替修繕

・事業内容 電気設備等の経年劣化により不点灯が相次いで起こり、利用者に支障がでており、一部修繕を行いました。

・事業費 1,155,000円

○美和テニスコート整備

・事業内容 美和テニスコートは凸凹が目立つようになり、水たまりが多数できラインテープが剥がれるほどであったため、これを解消し利用者が安心して利用できるよう施工しました。

・事業費 1,123,100円

○甚目寺総合体育館空調設備モーター取替工事

・事業内容 空調モーターダンパー操作器が故障し、現在は保守点検業者が点検時に手動にて強制的にダンパーを動かしており、これを解消するために施工しました。

・事業費 1,881,000円

○甚目寺総合体育館防犯カメラ増設工事

・事業内容 館内にカメラは18台設置していますが、死角が多数あり、増設することにより更に防犯強化を図るために施工しました。

・事業費 770,000円

○甚目寺総合体育館トイレ改修工事

・事業内容 館内トイレの半数以上が和式であり、洋式化が進んでいる現代において必要であり、また、令和2年度に甚目寺総合体育館で開催される全国中学生相撲大会へ対応するため、工事請負契約を締結しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大により、中国から衛生器具の部品の納入が遅れたため工期を7月まで延長し、事業費を令和2年度へ事故繰越しました。

・事業費 2,035,000円

○甚目寺総合体育館移動式バスケットゴール購入

・事業内容 平成3年度開館当初より設置している2対のうち、1対を利用者が安心・安全に利用できるよう購入しました。なお、スポーツ振興くじ助成金（toto助成金）を活用し、4,800,000円が交付されました。

・購入金額 7,516,800円

○蜂須賀グラウンド整備工事

・事業内容 長年大規模な整備がされていないため凸凹が多く、水たまりが多数できてしまう現状であり、利用者から苦情が寄せられていたため施工しました。

・事業費 2,310,000円

○グラウンド整備事業

- ・事業内容 グラウンドに土入れやにがりを散布し、グラウンドを整備することによりスポーツを行う環境を整えました。
- ・事業費 1,072,500円

○七宝グラウンド下水道接続工事（東側トイレ）

- ・事業内容 下水道供用開始に伴い、下水道接続工事を行いました。
- ・事業費 1,078,000円

※ この工事を実施したことにより、安全安心な施設環境を提供することができました。

- 令和2年度も市民が安全かつ快適にスポーツ活動ができるよう、体育施設整備を進めていきます。

（4）学校給食センター課

■学校給食事業

学校給食センター課では、各小中学校や様々な機関と連携を図り、食育を推進しました。

○学校での食に関する指導

児童生徒の食への興味・関心の高揚、食に関する知識の向上を目指し、栄養教諭・学校栄養職員が指導計画を作成し、各学校で学級担任とTT授業を行いました。

- ・給食を生きた教材として活用し、指導しました。
- ・毎月、献立表や給食だより、盛り付け図などを配布することに加え、保護者及び教職員を対象に食育だより・食育メッセージを発行し、給食を通して食への関心を高めました。
- ・毎日学校に出向いて直接指導するかわりに、栄養教諭・学校栄養職員が給食放送原稿を作成しました。

○学校での健康教育への参加

各学校の健康教育の取組に参加しました。

学校保健委員会

学校名	参加日
七宝小学校	7月18日（木）
美和小学校	7月4日（木）
甚目寺小学校	11月27日（水）

給食試食会

学校名	参加日	参加者数
七宝小学校	令和元年5月24日（金）	29名
宝小学校	5月15日（水）	30名
伊福小学校	6月19日（水）	66名

秋竹小学校	9月30日(金)	14名
美和小学校	5月21日(火)	59名
正則小学校	11月29日(金)	24名
篠田小学校	5月15日(水)	45名
美和東小学校	5月23日(木)	56名
甚目寺南小学校	9月26日(木)	65名
甚目寺東小学校	10月23日(水)	42名
甚目寺西小学校	5月8日(水)	55名
美和中学校	11月12日(火)	22名
甚目寺中学校	10月10日(木)	18名
甚目寺南中学校	6月5日(水)	39名

○学校給食センター活動状況

開催日	行事名
平成31年4月2日(火)	5月分献立検討会
4月9日(火)	5月分物資選定委員会
4月24日(水)	6月分献立検討会
令和元年5月14日(火)	6月分物資選定委員会
6月4日(火)	7月分献立検討会
6月12日(水)	7月分物資選定委員会
7月2日(火)	9月分献立検討会
7月4日(木)	第1回学校給食センター運営委員会
7月10日(水)	8月分物資選定委員会
7月12日(金)	あま市給食における食物アレルギー対応検討委員会
7月17日(水)	9月・後期分物資選定委員会
9月3日(火)	10月分献立検討会
9月13日(金)	10月分物資選定委員会
10月2日(水)	11月分献立検討会
10月10日(木)	11月分物資選定委員会
11月1日(金)	12月分献立検討会
11月13日(水)	12月分物資選定委員会
11月29日(金)	1月分献立検討会
12月10日(火)	1月分物資選定委員会

12月19日(木)	2月分献立検討会
令和2年1月10日(金)	2月分物資選定委員会
1月31日(金)	3月分献立検討会
2月12日(水)	3月分物資選定委員会
2月18日(火)	第2回学校給食センター運営委員会
2月28日(金)	4月献立検討会
3月11日(水)	4月・前期分物資選定委員会

※ 各学校では、学校給食の献立作成等に携わる栄養教諭・学校栄養職員が各学級を巡回し、児童生徒が食べている状況を見たり話をしたりすることで現状を把握し、献立に取り入れることができました。

栄養教諭・学校栄養職員が、各学校の健康教育の取組に関わることで、食を話題として取り上げる機会を増やすことができ、児童生徒・教職員が食への関心を持つことができました。また、あま市給食における食物アレルギー対応検討委員会を開催し、学校関係者等からの意見を反映させたあま市給食における食物アレルギー対応マニュアルを策定することができました。

● 令和2年度も引き続き、各学校の健康教育の取組に積極的に参加し、児童生徒及び教職員に加え、保護者の食への興味・関心を高めることで、食育を推進していきます。

■新学校給食センター整備事業（旧学校給食センター機能の統合）

旧学校給食センター（3か所）の機能を集約させ、令和元年9月の供用開始に向け、新学校給食センター整備事業を次のとおり実施しました。

- ・事業内容
 - ①美和プール跡地への新学校給食センター新築工事
 - ②上記工事に伴う事前調査
 - ③上記工事に伴う基本設計・実施設計
 - ④上記工事に伴う工事監理
 - ⑤調理設備調達・搬入設置
 - ⑥事務備品等調達・搬入設置
 - ⑦開業支援

- ・事業費 2,979,789,120円
（6月14日付で契約変更）

○新学校給食センター新築工事

- ①完 成 7月8日
- ②完成検査 7月10日
- ③施設見学会 6月26日・7月8日
- ④開 所 式 8月20日

○あま市学校給食センター調理・配送等業務

あま市学校給食センター調理・配送等業務受託者と連携し、令和元年9月から新学校給食センターからの給食提供を開始しました。

- ①リハーサル 8月23日 ※小中学校及び保育園を対象
- ②地元試食会 8月23日 ※約100名が来所
- ③提供開始 9月2日

○新学校給食センター整備事業発注者支援業務

新学校給食センターの令和元年9月供用開始を目指すにあたって、より良いセンターとするため、専門的知識を活用しました。

- ・事業内容 建設工事監督補助業務等
- ・事業費 1,978,560円

○旧学校給食センター解体工事設計業務

令和元年9月から新学校給食センターの新築に伴い、稼働終了となる旧学校給食センター3施設の解体工事の設計を実施しました。

- ・事業内容 旧学校給食センター3施設の解体設計
- ・事業費 18,527,300円

※ 施設面では、新築工事が完了し、運営面では、調理・配送等業務の運営事業者と連携し、令和元年9月から新学校給食センターからの給食提供を開始しました。また、機能集約に伴い、稼働終了となる旧学校給食センター3施設の解体工事の設計を実施しました。新学校給食センター整備事業を円滑に実施することができました。

- 引き続き、新学校給食センターから安全安心な給食を提供し、また、旧学校給食センターの解体工事を推進していきます。

7. 学識経験者による意見

学識経験者名	伊藤 尚美（元愛西市立開治小学校長）
--------	--------------------

あま市教育委員会は、「あま市教育立市プラン」、「あまっ子宣言」のもと、子ども達や地域の人々が元気で健やかに生活できるように、様々な事業・支援を行っている。令和元年度では、「学校運営協議会」の全小中学校設置や、「家庭教育読本」の作成等、新たな事業に取り組んだ。

それらの活動は、法律の定めにより点検・評価し、議会に報告することになっている。これまで、真摯な姿勢で点検・評価を行い、外部意見を受け止め、さらに有意義なものになるように改善に努めてきている。いつもあま市民の一人ひとりの思いを大切にするという姿勢が貫かれている。

これからも、子ども達や地域の人々のために、様々な事業・支援に尽力していただきたい。年明け早々より危惧されている感染症への万全な対策と、あま市民一人ひとりの願いが達成されるよう、令和元年度の教育委員会の取組について所見を述べさせていただきたい。

○ 学校教育課について

1 スクールサポーター配置事業

児童生徒の基礎学力の充実、障がいのある児童など、特別な支援を必要とする児童生徒に対する個に応じたきめ細かい学習支援は、必要不可欠なものである。あま市全小中学校にスクールサポーターが複数人ずつ配置され、各学校において有効活用されている。これからもその必要性、多様性は高まっていくと思われる。各学校と連携を深め、信頼できる人材を任用し、効果的かつ柔軟な活用を望む。

2 英語指導助手（ALT）配置事業

かねてより、外国語活動等に対する指導への期待が高い。国際活動の活発化に伴い、外国語の重要性は増すばかりである。各小中学校に、外国人と邦人による英語指導助手（ALT）が配置された。生きた英語に触れながら、外国の文化に関心を高めることができた。これからも、児童生徒及び教師が、外国語に苦手意識をもつことがないように、ALTとの連携を密にし、学習環境を充実させ、楽しくわかりやすい授業が展開されることを望む。

3 教育相談センター事業

「学校教育支援」、「教育相談活動」、「不登校などの指導及び支援」を3つの柱として事業を行っている。児童生徒にきめ細かな心配りを行いながら、自立支援を行っている。

なかでも、「適応指導教室」では、外部の専門機関と連携を取りながら、児童生徒の指導や相談を行うことができた。さらに、令和元年度、「子どもの自立を支える親の会」を、5回実施することができた。たくさんの方の不安を、一人で抱えこんでしまうことが多くある。そんな保護者の悩み等にも、積極的に対応することができた。

令和元年度の学校復帰者が15名、中学校卒業生も新たな学校生活を展開している。あま市の児童生徒、特に人との関わり等に不安を抱えている児童生徒が、安心して学校生活を送ることができるように、各学校、関係諸機関と連携を図りながら支援を充実させていただきたい。

4 キッズ防犯体験教室事業

「自分の身は自分で守る」とよく言われる。正しい危機意識を培うことは、重要な事である。小学3年生を対象とした防犯体験教室は、行動範囲が広くなり始めた時期と重なり有効である。

各講座は、紙芝居等を用いた分かりやすいものである。さらに、座学にとどまらず、実際の場面を想定した訓練体験も行われた。本当の危機に直面した時、なかなか行動に移すことができない。慌てず、落ち着いて行動することができるように、これからも指導していただきたい。また、子ども達の近くにいる大人が、率先して危機対応すること

ができるようにしていきたいものである。

○ 生涯学習課について

1 シルバーカレッジ事業

60歳以上の市民のために新しい環境を提供している。還暦を迎え、社会の一線で活躍している、リタイヤ（セミリタイヤ）しているなど立場は様々である。まだまだ活躍が期待される市民の健康づくりやコミュニケーションづくりに、本事業は一役買っている。

いろいろな分野の講座が開催されている。国際化に向けての異文化交流や、トラブル回避のための生活術など興味深いものである。中でも、「終活」という言葉が定着してきた今、「エンディングノートを作ろう」は、これからの生活を考えるよい機会となっていると思う。あま市のシルバー世代が、楽しく有意義な生活を送ることができるように、これからも講座の内容等を工夫していただきたい。

2 子ども・若者支援地域協議会運営事業

児童生徒や若者の悩み等に対応するため、地域における相談窓口の開設に向けて、実務者会議が開催された。各学校には様々な立場の外部支援者が配置され、個々の特性に応じて対応している。その実績をもとに、地域の支援が大いに期待される場所である。ひきこもりやニート等、社会生活を営む上で、いろいろな悩みを抱える子どもや若者が、安心して相談することができる場所が必要である。次年度計画されている、公的機関・民間団体等が連携して行う支援事業に期待する。

3 家庭教育読本作成事業

家庭は、人としての基本的な生活習慣を学ぶ場所である。この家庭教育が十分に行われず、子ども達が安心して生活できていないのではないかと指摘されている。子ども達への虐待や若者の犯罪など、毎日のようにニュース等で報道されている。

こんな時だからこそ、子ども達や若者の健やかな育成を目指して、あま市全体で連携をして支援をしていく必要がある。そこで、子育てに戸惑ったときに、次の行動のヒントとなるような一冊が作成された。次年度から順次配布される。心強い一冊となると思う。

○ スポーツ課について

生涯スポーツの観点から、総合型地域スポーツクラブ活動や各種スポーツ教室、及びスポーツ行事・大会は、幅広い年齢層が気軽に参加でき、多くの人がスポーツを楽しむことができる。アンケートを取って、あま市民が望む活動内容が提供され、いつも安心してスポーツを楽しむことができる。健康増進、体力向上の機会を得て、多くの市民が、もっと運動したいと思ったことだろう。東京オリンピックの開催も近く（延期が決定された）、各種事業が、ますます盛り上がっていくのではないかと思う。

○ 学校給食センター課について

新学校給食センターが、8月20日に開所した。美和プール跡地に、あま市全小中学校とあま市立の保育園の給食を提供するセンターができあがった。調理等のリハーサル、試食会を経て、9月2日より給食が提供された。子ども達の期待も大きいことと思う。

センターの運用において、安心・安全な給食を提供することが最も重要である。調理や配膳作業の中で起こる「ヒヤリ・ハット」等の事例に真摯に向き合い、さらに安心・安全な給食を提供してもらいたい。また、あま市の子ども達の多様なアレルギー症状、味覚、宗教上の制約などにも、積極的に対応していただきたい。

学識経験者名	石村 眞一郎（前あま市立美和中学校長）
--------	---------------------

あま市は、令和2年3月、市制10周年を祝った。あま市教育委員会も大きな節目を迎えたことになる。「教育立市」の理念のもと、あま市教育委員会の10年の功績は、新教育委員会制度のもとの数々の整備、就学前から学校教育、さらに生涯全体に至る市民一人ひとりの学び・交流・健康に配慮し、保証・構築した取組である。

本評価は、令和元年度の教育委員会事業の総括に基づく。加えて、今後を見据えた新たな教育活動のスタートに対する一助ともしたい。真摯に事業を精査し、現状を見つめ、愚見を申し述べたい。

○ 学校教育課について

1 スクールサポーター配置事業

通常学級における発達障害等の児童生徒の指導・支援は、学校教育において重要な課題である。多くの場合、教職員は大変疲弊しているのが実情である。市雇用のスクールサポーターの配置は、市内学校教育の現状を踏まえた教育の充実に向けた有効な手立てである。通常学級を含めた特別支援教育、教科の個別学習等、学校の創意工夫を支える「人」の支援は、現実、大きな教育効果につながっている。他市町村と比較しても、はるかに充実している施策である。

事業の予算化や運営に際し、教育委員会はもとより、市当局・議会の理解に深く敬意を表したい。今後は、学校事務、部活動や学校運営協議会に係る事業に伴う人的支援に対しても、本配置事業が弾力的に運用できるよう検討を期待する。

2 二期制

二期制は、アンケートにより、教職員の児童生徒理解がより深まったことや授業時間確保等ができ、学校現場において成果は大きい。特に夏季休業や冬季休業前の成績処理・通知表作成がなくなり、教員の心身の余裕を確保し、子どもと向き合う時間を十分に生み出すことができている。また、技能教科では、児童生徒の作業時間を十分取ることができ、評価も長いスパンでできている。

今後は、二期制の定着や利点の確認だけでなく、各校の二期制を生かした教育計画（教育課程）の工夫改善に重点をおき、二期制から生み出される新たなメリットの発見・共有化を図っていくことが望まれる。

3 教育相談センター事業

教育相談センターでは、心理支援相談員（心理士・臨床心理士）の存在が大きい。多くの児童生徒・保護者に対し、適切な相談や温かい支援があり、近隣市町村にはない体制が整っている。適応指導教室では、個に寄り添った指導が行われている。また、学校へ相談員が赴き、児童生徒の実情や指導の在り方の相談を進めることは、よりアクティブな支援につながっている。さらに、「子どもの自立を支える親の会」によって、不登校家庭に訪問し、つながりを大切にした相談事業を始めたことは極めて意義ある取組であると考えられる。家庭への支援は今後、有効な手立てとなる可能性は高い。事業の重点課題として臨みたい。

4 Ama Teachers College

教職員の指導力・人間力の向上は、市町村教育員会の重要な使命である。あま市教育委員会は、そうした使命を主体的にとらえ、多彩な講師陣による数多くの研修講座を設定し、市内教職員の学びを促進している。高く評価できる事業である。市内には優れた実践力を備える教職員も多い。授業を見て学ぶ、指導の理念を身近な教職員の言葉で確かめるなど、新たな研修も取り入れていきたい。

5 小中学校適正規模等見直し検討事業

七宝北中学校に係る新通学制度は、令和2年度入学生から施行された。適正な教育活動をめざした価値ある一步を踏み出すことができたのとらえられる。将来、児童生徒数は確実に大幅に減少する。そして、適正規模の学習環境の整備は、避けては通れない大きな問題となりうる。このことを市民全体に周知するとともに、理解の深まりを促し、地域に適した手法による適正化を求めたい。

6 人権教育（あま市小中学校人権教育研究会）

あま市小中学校人権教育研究会も市制とともに10年目を迎えた。多くの予算の配慮があり、研究会の理念や目的は、児童生徒及び教職員に着実に浸透している。大いなる

成果である。しかし、今、新たな人権問題が起こりつつある。コロナ禍による人権侵害である。現状の学校運営の難しさもあるが、新たな人権課題に対し真正面から向き合い、児童生徒及び教職員が自ら意識改革を図っていくことを進め、さらに人権意識を深め、向上させていきたい。

7 特色ある学校づくり推進事業

やれる学校から、やれることから始める。本事業は、学校の主体性と独創性を育み、他の教育活動に波及効果をもたらす等、大いなる成果を収めている。

学校のプレゼンテーションにより予算配分を行っているが、このプレゼンにより、今、現場が希求する共通課題も見出すことができる。このことは、本事業のメリットでもある。共通課題をもとに、教育委員会が主体的にあま市の学校の特色を引き出す取組も取り入れてほしいと願う。

8 学校運営協議会

令和元年度、学校運営協議会は、市内全小中学校で実施された。理念・目標の設定と周知、組織づくり、具体的な活動等、骨格をつくりあげている。

コロナ禍による学校教育は苦境に陥っている。だから今こそである。是非、学校運営協議会（地域学校協働活動も含む）のマンパワーを活用し、地域とのコラボによる「新たな学校の日常」を創り出してほしいと願うところである。

9 小中学校施設整備事業

全小中学校の普通教室等に空調設備を迅速に設置し、災害レベルの猛暑対策とともに、安心安全・快適な学習環境を整えることができたことは大いなる成果である。市当局・市教育委員会に深く敬意を表したい。

コロナ禍のリモート授業等、学びのIT化は喫緊の課題である。環境変動への対策が一時的な対処として終わることなく、児童生徒の学び方も考慮した中長期を見据えた、意図的・計画的な設備を整えていくことが望まれる。

○ 生涯学習課について

1 公民館事業、シルバーカレッジ事業、家庭教育推進事業

各世代のニーズや学びの形態を踏まえた学習の場を設定し、市民相互の交流、健康づくりを主体的にとらえた事業が推し進められている。

幼児・児童生徒を抱える家庭に対しては、子育て支援に係る講座の拡充。青年期・若者に対しては、自立を引き出す相談窓口・支援活動の創設。

さらに、シルバー世代に対しては、文化・健康を中心にした生きがいの提供。

その中で、家庭教育支援事業の「家庭教育読本」制作は高く評価できる。あま市家庭教育のバイブルとして市民に周知・啓発を図り、「親の学び」の支援に結びつけてほしいと願う。

2 歴史民俗資料館事業

歴史民俗資料館事業をはじめとする文化啓発関係事業では、歩く・見る・体験する・検定で確かめるといったアクティブな学びを取り入れ、市民にとって歴史が好きになる事業となっている。性別・世代を超えた歴史ファンが増えている。ニーズに応えられる取組をさらに進めたい。

3 社会教育施設、社会教育関連施設（含：スポーツ体育施設）

社会教育施設、社会教育関連施設は、市民にとって快適な学びの場である。また、一方で、災害では重要な避難所となる。施設設備の老朽化に対するメンテナンスも計画的に着実に進められているが、安全面・衛生面においても見直しを図り、生活弱者の視点・感染症対策の観点からも施設設備の拡充・整備に臨んでほしい。

○ スポーツ課について

1 スポーツ教室・行事・大会

各年齢層の基礎的な運動素養を伸長するスポーツ教室・行事・大会が設けられている。スポーツ初心者も安心して参加できる内容となっている。継続的な運動への確かなきっかけづくりができるといえる。その中で、ディスクゴルフ大会は七宝・美和・甚目寺の地区大会、そして決勝大会と設けられており、スポーツを通して、地域のコミュニティの融合に大変寄与していると考えられる。

参加したくなるスポーツ教室、行事、大会を今後も工夫・継続していきたい。

2 夏休み学校プール開放事業・総合型地域スポーツクラブ

学校体育は、ここ数年の災害的な気温の上昇、そして、現在のコロナ禍によって、学習内容・形態を大きく見直さなければならない状況にある。それは、今後、学校だけでなく、地域との関わりの中で児童・生徒の体力の増進を図っていくことが強く望まれることにもつながる。夏休み学校プール開放事業は学校の枠を超えた取組である。そして、総合型地域スポーツクラブでは、バレーボール（女子）等、ジュニア層を対象とし、学校体育を補完する先行的な取組であると高く評価できる。他種目への拡大は難しいが、地域との関わりの中で児童生徒の運動能力・体力の向上に寄与できる取組を創造してほしい。

○ 学校給食センター課について

1 学校給食事業

給食事業を通して、児童・生徒・教職員・保護者に対して、分かりやすく、興味関心を引き出す食育を、授業や行事、お便りを通して推進しており、市民の生涯にわたる健康教育の基礎づくりとなっている。大変貢献している。

2 新学校給食センター整備事業

新学校給食センターが令和元年9月より供用開始となり、保育園・小中学校の安心安全な給食を提供できるようになったことは、食の安全性を重視する社会において意義ある取組である。今後も、人・もの・ことの日常のメンテナンスを強化し、より安全で衛生的で、笑顔溢れる給食の提供に努めたい。

○ おわりに

あま市教育委員会の取組には、「共に語り合い、共に汗をかきあい、共に知恵を出し合う学び」があり、そこから、人と人とのコミュニケーション、地域と地域の融合・発展が生み出されていると考える。まさに、学校教育、生涯学習、スポーツ、給食のすべてに「心通う学び合い」があり、「勇健都市」の人づくりを醸成していると解する。本点検を通した率直な評価である。

コロナ禍の現実のなか、ソーシャル・ディスタンス等で、「自他が人生の豊かさを育み合う学び」が否定されつつある。経験したことのない困難が続いている。

しかし、これまで築き上げてきたあま市教育委員会の素晴らしい理念・取組を今一度見詰め直し、「非常時における教育委員会の対応」とともに、「教育の不易」を確かめる時が、今この時ではないだろうか。10年を経た今、「新たな教育の創造」「新たな市民の学び合い」を創り上げてほしいと心から願う。